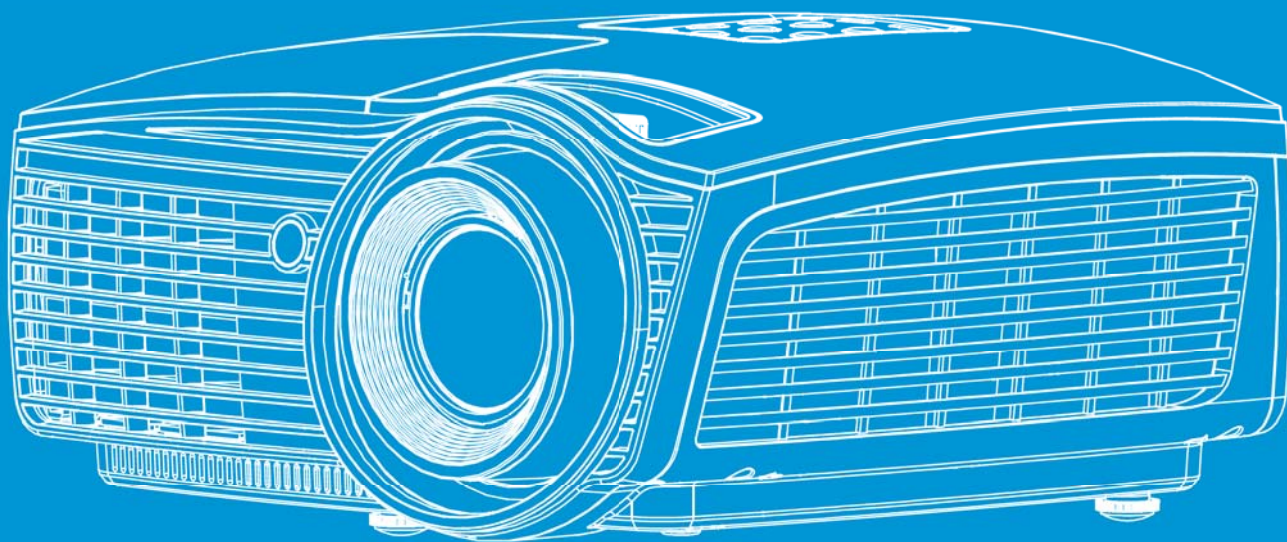


HD37 取扱説明書



目次

目次	1
使用上のご注意	3
安全に関する情報	3
安全上のご注意	4
目の安全に関する警告	6
はじめに	7
パッケージの内容	7
製品の各部名称	8
本体	8
接続ポート	9
リモコン	10
設置方法	11
プロジェクターの接続	11
PCへの接続	11
ビデオソースへの接続	12
プロジェクターの電源オン/オフ	13
プロジェクターの電源を入れる	13
プロジェクターの電源オン/オフ	14
警告インジケータ	14
投射映像の調整	15
プロジェクターの高さを調整する	15
画像の垂直位置を調整する	15
投射映像サイズと投射距離(1080p)	16
ユーザーコントロール	17
リモコン	17
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニュー	19
操作方法	19
メニューツリー	20
イメージ	22
イメージ 詳細	24
イメージ 詳細 色設定	25
イメージ 詳細 信号	27
ディスプレイ	28
ディスプレイ 3D	30
設定	31
設定 言語	33
設定 音声設定	34
設定 詳細	35

目次

オプション	36
オプション 入力ソース	39
オプション HDMI Link 連結動作設定	40
オプション リモート設定	41
オプション 詳細	42
オプション ランプ設定	44
オプション 情報	46
 付録	47
故障かなと思ったら	47
画像	47
その他	48
プロジェクター LED 状態インジケータ	49
リモコン	50
ランプの交換	51
互換モード	54
ビデオ互換性	54
ビデオタイミングの詳細説明	54
コンピュータの互換性 - VESA 標準	55
HDMI/DVI-D の入力信号	56
True 3D ビデオ互換表	57
RS232 コマンドとプロトコル機能リスト	58
RS232 ピン割り当て (プロジェクター 側)	58
RS232 プロトコル機能リスト	59
商標	63
天吊金具への取り付け方	64
コンタクトセンター	65
規制と安全通知	67
メモ	69
保証書	70

使用上のご注意

安全に関する情報



正三角形内部の感嘆符は、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス（修理点検法など）に関する指示があることをユーザーに警告するものです。

警告: 火災および感電の恐れがあるため、本機器を雨や湿気にさらさないでください。筐体内部には、危険な高電圧が存在します。キャビネットを開けないでください。開けるときは、専門技術者にご依頼ください。

Class B デジタル装置に関する制限

本Class B デジタル機器は、カナダ障害原因装置規制（Canadian Interference-Causing Equipment Regulations）のすべての 必要条件を満たしています。

安全に関する大切な指示

1. 通気口を塞がないでください。プロジェクターを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気口を塞がないような場所に設置してください。例えば、本棚、戸棚など風通しの悪い狭い場所に置かないでください。
2. プロジェクターは、水気や湿気のあるところで使用しないでください。プロジェクターを雨や湿気にさらさないようにしてください。火災や感電の原因になります。
3. ラジエーター、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器（アンプを含む）など、熱源のそばに設置しないでください。
4. 汚れた場合など、水拭きせずに乾いた布で拭いてください。
5. 製造元の指定する付属品/アクセサリのみを使用してください。
6. 物理的に破損している、または乱暴に扱われた痕跡のある装置は使用しないでください。物理的な破損/乱暴な扱いとは、次のような場合を言います（但し、これは一部の例です）:

- 装置を落下させた。
- 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
- プロジェクターに液体をこぼした。
- プロジェクターを、雨や湿気にさらしてしまった。
- プロジェクター内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かが緩んでいる音がする。

お客様自身でこのプロジェクターを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。本機を修理に出す前に、コンタクトセンター(P65)にお電話ください。

7. プロジェクター内部に、異物や液体が侵入しないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
8. 安全標示については、プロジェクターの筐体をご覧ください。
9. 本機の修理は、適切なサービススタッフだけに依頼してください。

使用上のご注意

安全上のご注意



この取扱説明書にあるすべての警告、安全上のご注意、および推奨されるメンテナンス方法に従ってください。

■ 警告-

ランプ点灯中は、プロジェクターレンズをのぞかないで下さい。強力な光線により、視力障害を引き起こす恐れがあります。

■ 警告-

火災や感電の原因となるため、本プロジェクターを雨や湿気にさらさないようにしてください。

■ 警告-

プロジェクターのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。

■ 警告-

ランプを交換する際は、本体を十分に放熱させてから行ってください。51ページに記載の手順に従ってください。

■ 警告-

本プロジェクターは、ランプの寿命を自動的に検知します。警告メッセージが表示されたら、必ずランプを交換してください。

■ 警告-

ランプモジュールを交換した場合は、オンスクリーン表示の「システム | ランプ設定」にある「ランプリセット」機能を使用してリセットします (44-45 ページを参照)。

■ 警告-

プロジェクターの電源を切るときは、冷却サイクルが完了したことを確認してから、電源コードを抜いてください。プロジェクターは、少なくとも 90 秒間、放熱させてください。

■ 警告-

プロジェクターの動作中に、レンズキャップを取り付けしないでください。

■ 警告-

ランプの寿命に近づくと、画面に「ランプを交換してください!」というメッセージが表示されます。できるだけ速やかに、最寄りの販売店またはコンタクトセンター (P65) に連絡して、ランプを購入してください。



ランプが寿命に達すると、ランプモジュールを交換するまでプロジェクターの電源は入りません。「ランプの交換」(51 ページ) に記載の手順に従ってランプを交換してください。

使用上のご注意



推奨事項:

- 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- 筐体は、中性洗剤を軽く湿らせた柔らかい乾いた布で拭いてください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止事項:

- 通気口を塞がないでください。
- 本体を研磨材入りクリーナー、ワックス、溶剤などでお手入れしないでください。
- 以下のような環境下では使用しないでください:
 - 極端に熱い、寒いまたは湿気の多い環境。
 - ▶ 室温が 5 - 40°C の範囲に保たれていることを確認します
 - ▶ 相対湿度は 10 - 85% (最大) で、結露がないものとします
 - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
 - 強い磁場を生成する機器の傍。
 - 直射日光の当たる場所。

使用上のご注意

目の安全に関する警告



- プロジェクターの光線をまっすぐ見つめたり、光源の方角に直接顔を向けることは避けてください。できる限り光源には背を向けるようにしてください。
- プロジェクターを教室で使用する時、スクリーンに映っているものを指摘するように生徒を求める場合は、適切に指導してください。
- ランプパワーを最小限に抑えるには、室内用ブラインドを使用して周囲光のレベルを下げてください。



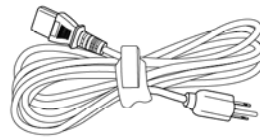
本マニュアルは後日参照できるように保管してください。

パッケージの内容

お買い上げいただいた製品の入っていた箱を開け、以下の付属品がすべて入っているか中身をよくお確かめください。付属品が足りない場合、最寄り販売店又はコンタクトセンター(P65)にご連絡ください。



プロジェクター



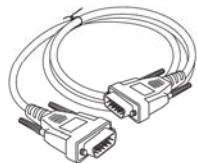
電源コード



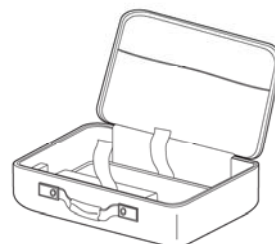
リモコン



単 4 電池 (2 本)



15 ピン D-sub VGA
ケーブル



キャリングケース



レンズキャップ



付属品は、お住まいの国や地域によって異なる場合があります。

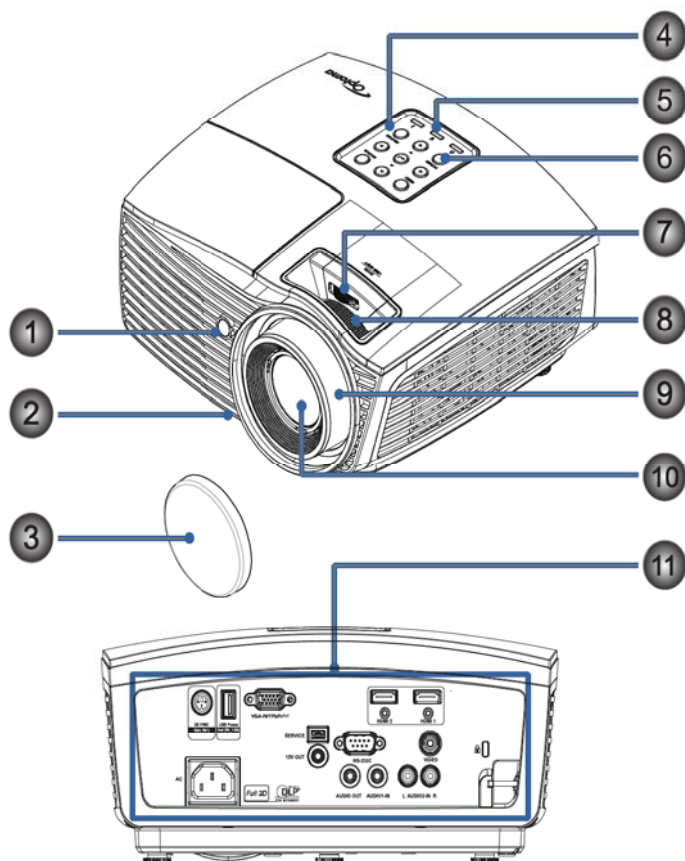
文書：

- ☒ 取扱説明書(保証書付き)
- ☒ ベーシック
ユーザーマニュアル

はじめに

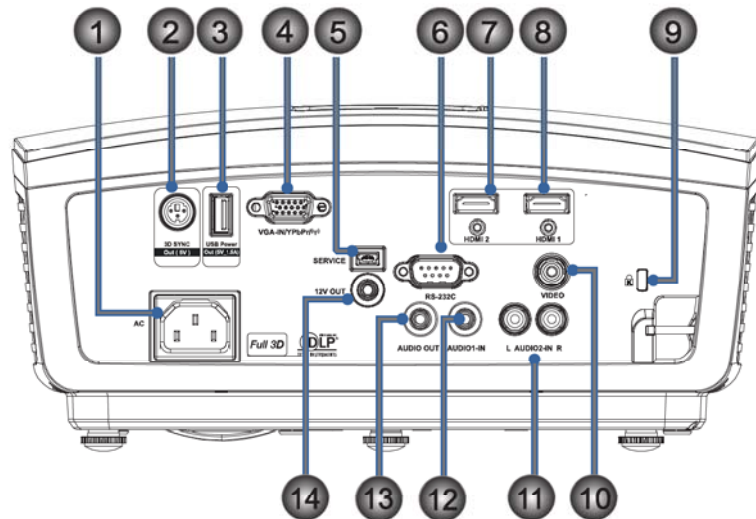
製品の各部名称

本体



1. リモコン受光部
2. チルト調整フット
3. レンズキャップ
4. コントロールパネル
5. LED インジケーター
6. 電源ボタン
7. レンズシフト調整ダイヤル
8. ズームリング
9. フォーカスリング
10. レンズ
11. 接続ポート

接続ポート



1. 電源ソケット
2. 3D同期出力 (5V) コネクター
3. USB 電源出力 (5V_1.5A)
4. VGA-IN/YPbPr/ (YPbPr)
5. サービス
6. RS-232C
7. HDMI2
8. HDMI1
9. Kensington Microsaver™ロックポート
10. ビデオ
11. AUDIO2入力 (RCA)
12. AUDIO1入力 (3.5mmジャック)
13. AUDIO出力
14. 12V トリガー出力

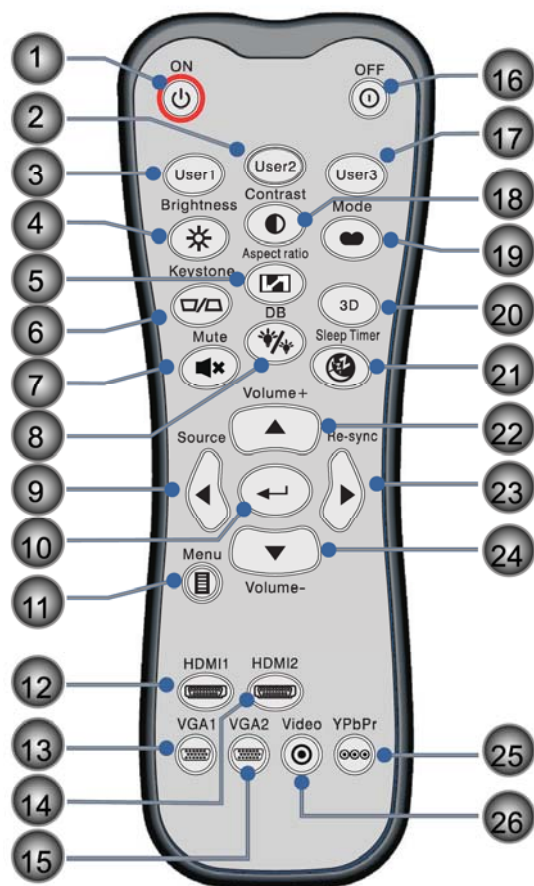
はじめに

リモコン



汎用リモコンであるため、
機能はプロジェクター
のモデルに依存します。
(P17参照)

1. 電源オン
2. ユーザー2
3. ユーザー1
4. 輝度
5. アスペクト比
6. キーストン
7. 消音
8. DB(DynamicBlack)
9. ソース / ◀
10. Enter
11. メニュー
12. HDMI1
13. VGA1
14. HDMI2
15. VGA2
16. 電源オフ
17. ユーザー3
18. コントラスト
19. モード
20. 3D
21. スリープタイマー
22. 音量+ / ▲
23. 再同期 / ▶
24. 音量- / ▼
25. YPbPr
26. ビデオ



設置方法

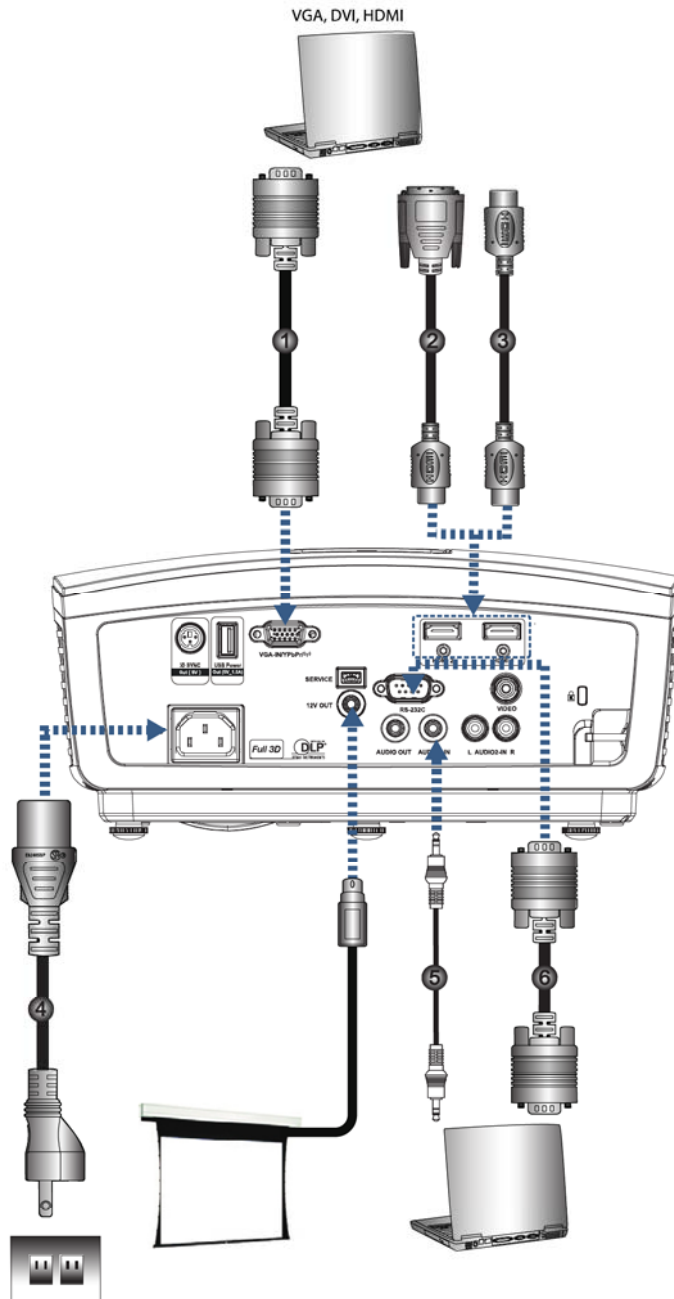
日本語

プロジェクターの接続

PCへの接続

注意

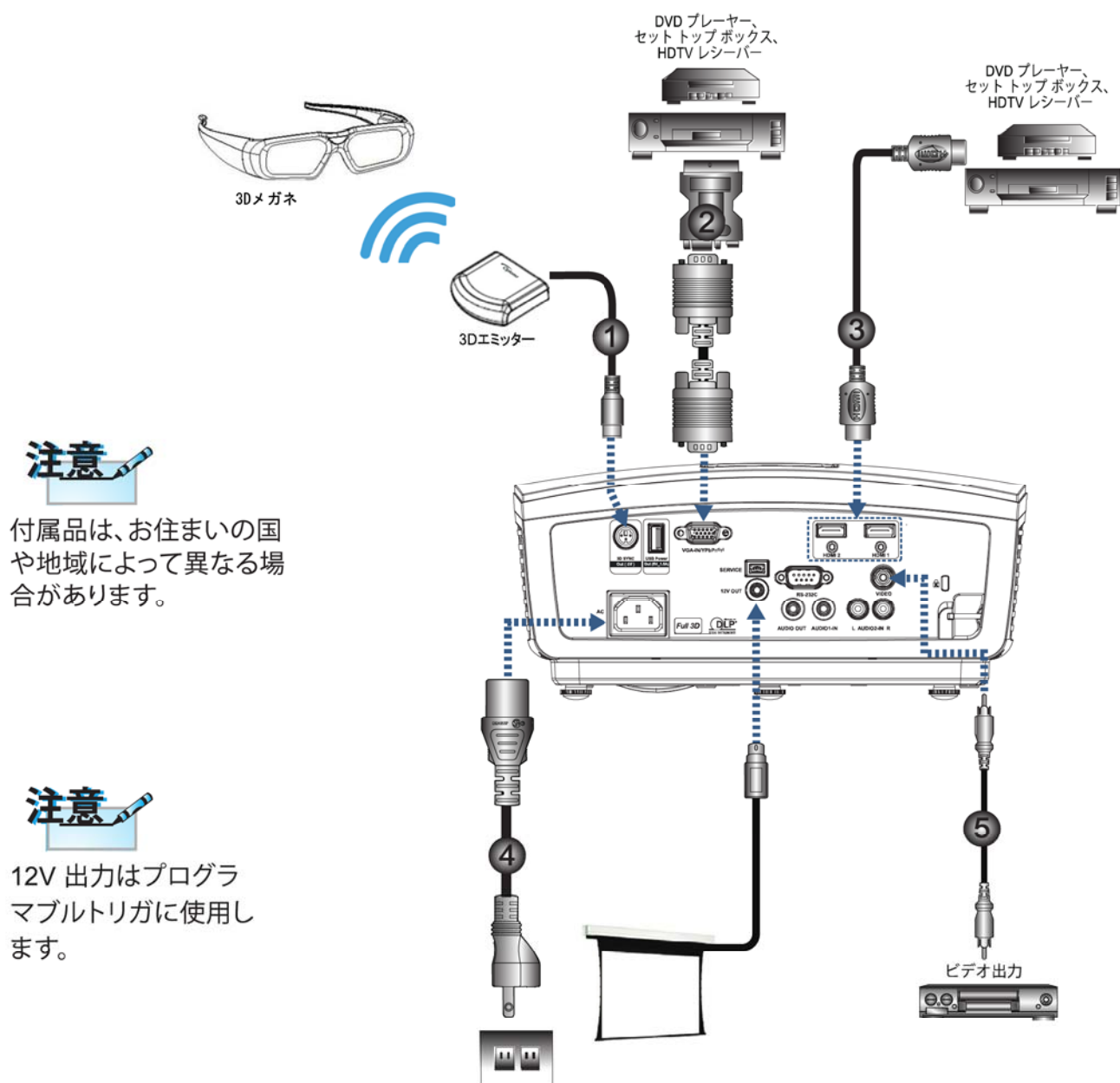
付属品は、お住まいの国
や地域によって異なる場
合があります。



- 1..... VGA 入力ケーブル
- 2..... DVI/HDMI ケーブル (別途ご購入下さい)
- 3..... HDMI ケーブル (別途ご購入下さい)
- 4..... 電源コード
- 5..... オーディオケーブル (別途ご購入下さい)
- 6..... RS232 ケーブル (別途ご購入下さい)

設置方法

ビデオソースへの接続



- 1.....3D同期ケーブル (別途ご購入下さい)
- 2..... SCART RGB/S ビデオアダプタ (別途ご購入下さい)
- 3..... HDMI ケーブル (別途ご購入下さい)
- 4.....電源コード
- 5..... コンポジットビデオケーブル (別途ご購入下さい)

プロジェクターの電源オン/オフ

プロジェクターの電源を入れる



まず、プロジェクターの電源を入れた後、信号ソースを選択します。

1. レンズカバーを取り外します。
2. 電源コードをプロジェクターに接続します。
3. 接続されたデバイスの電源をオンにします。
4. 電源 LED が点滅していることを確認したら、[Power] ボタンを押してプロジェクターをオンにします。

プロジェクターの起動ロゴ画面が表示され、接続されたデバイスが検出されます。接続されたデバイスがノート PC の場合、キーボードの適切なキーを押してディスプレイ出力をプロジェクターに切り替えます。(ディスプレイ出力を変更する場合の適切な Fn キーの組み合わせについては、ノート PC のユーザーマニュアルを確認してください)。



5. 複数の入力デバイスが接続されている場合、デバイスを切り替えるには [Source] ボタンを続けて押します。
ソースを直接選択する場合、18ページを参照してください。



設置方法

プロジェクターの電源オン/オフ

1. プロジェクターをオフにするには、リモコンの [⏻] ボタンまたはプロジェクターのパネルの [POWER] ボタンを押します。
一回目のボタンを押す動作で、次のメッセージが画面に表示されます。

⏻ 電源オフ?
電源キーを再び押す。

ボタンをもう一度押してシャットダウンを確認します。ボタンが押されなかった場合、メッセージの表示は 5 秒で終わります。

2. シャットダウン冷却サイクルの間、電源 LED が緑に点滅し(1秒オン、1秒オフ)、ファンの回転速度がアップします。電源LEDが緑に点滅すると(2秒オン、2秒オフ)、直ちにプロジェクターはスタンバイモードに達します。
プロジェクターの電源を再び入れたい場合、プロジェクターが冷却サイクルを終了して、スタンバイモードに入るのを待つ必要があります。スタンバイモードに入ったら、プロジェクター裏面またはリモコンの [POWER] ボタン [⏻] を押してプロジェクターを再起動します。
3. プロジェクタがスタンバイモードに入った場合のみ、コンセントとプロジェクタから電源コードを抜きます。

警告インジケータ



このような症状が見られる場合は、最寄りの販売店又はコンタクトセンターまでご連絡ください。詳しくは、65ページを参照してください。

- 「ランプ LED」インジケータが赤色に点灯している場合、プロジェクターは自動的にシャットダウンします。最寄りの販売店またはコンタクトセンター (P65) に連絡してください。
インジケータについては49ページを参照してください。
- 「温度 LED」が赤色に点灯（点滅ではなく）している場合、プロジェクターは自動的にシャットダウンします。通常の条件下で、冷却後に再びプロジェクターのスイッチをオンにできます。それでも問題が残る場合、最寄りの販売店またはコンタクトセンター(P65) に連絡する必要があります。
インジケータについては49ページを参照してください。

設置方法

投射映像の調整

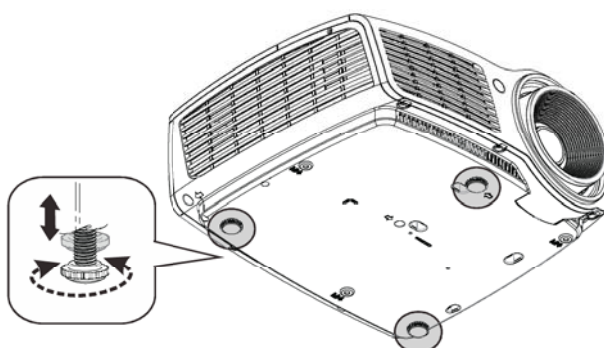
プロジェクターの高さを調整する

注意

- プロジェクターのテーブルまたはスタンドは、水平にしっかり置く必要があります。
- プロジェクターがスクリーンに垂直になるように設置します。
- 安全のため、ケーブルは適切に固定してください。

本プロジェクターには、投射映像の高さを調整するためのチルト調整フットがあります。

画像の角度を調整するには、傾き調整用アジャスタを左または右に回して、希望する角度にします。

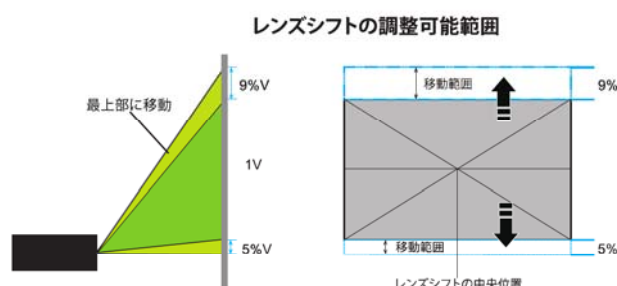


画像の垂直位置を調整する

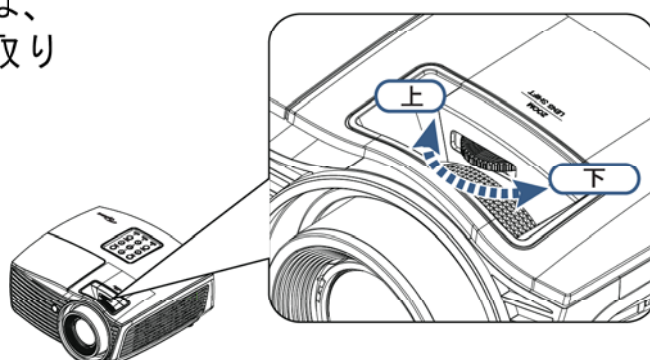
レンズシフト機能を使用すると、イメージ位置を縦方向に調整できます。

1080P のレンズシフト調整

投射イメージ位置は、ディスプレイから上方に9%まで、または下方に5%の角度まで調整することができます。



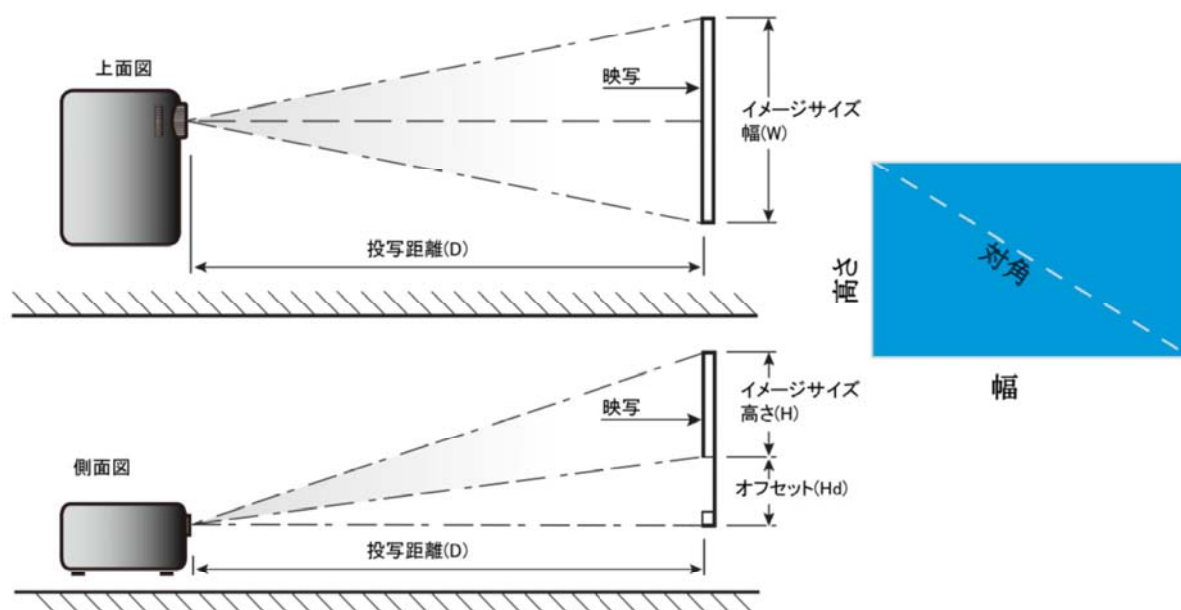
天吊金具への取り付けについては、64ページ「付録」天吊金具への取り付け方を参照してください。



設置方法

投写距離表

画面サイズ HD(16:9)	イメージサイズ m		投写距離(D) m		オフセット m (Hd)
	幅(W)	高さ(H)	最短(ワイド)	最長(テレ)	
30	0.66	0.37	0.92	1.39	0.06
40	0.89	0.50	1.23	1.85	0.07
50	1.11	0.62	1.54	2.32	0.09
60	1.33	0.75	1.85	2.78	0.11
70	1.55	0.87	2.15	3.24	0.13
80	1.77	1.00	2.46	3.70	0.15
90	1.99	1.12	2.77	4.17	0.17
100	2.21	1.25	3.08	4.63	0.19
120	2.66	1.49	3.69	5.55	0.22
150	3.32	1.87	4.62	6.95	0.28
180	3.99	2.24	5.54	8.34	0.34
200	4.43	2.49	6.16	9.26	0.37
250	5.54	3.11	7.70	11.58	0.47
300	6.64	3.74	9.23	13.88	0.56



ユーザーコントロール

リモコン



汎用リモコンであるため、機能はプロジェクターのモデルに依存します。

リモコンを使用する

電源オン		プロジェクターをオンにします。
電源オフ		プロジェクターをオフにします。
ユーザー 1/ユーザー 2/ユーザー 3	 User1 User2 User3	ユーザー定義済みキー。41 ページを参照して設定してください。
輝度		画像の輝度を調整します。
コントラスト		映像の最暗部(黒)と最明部(白)の差の度合いを調整します。
モード		さまざまなアプリケーションの最適設定を行う場合、ディスプレイモードを選択してください。(22 ページを参照)
キーストン		プロジェクターを斜め方向から投射することにより生じる、画像のゆがみを調整します。
アスペクト比		押して表示された画像のアスペクト比を変更します。
3D		3D コンテンツに一致する 3D モードを手動で選択します。
消音		一時的に音声のオン/オフを切り換えることができます。
DB (DynamicBlack)		最適なコントラストパフォーマンスを発揮できるように、画像の輝度を自動的に調整します。
スリープタイマー		カウントダウンタイマーの時間を設定します。
音量 + / 音量 -		[Volume +/-]を押して音量を調整します。
ソース		入力信号を選択します。
再同期		入力ソースと再同期します。

ユーザーコントロール



リモコンを使用する

Enter	← 項目選択を確認します。
メニュー	☰ オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを起動します。OSDを終了するには、もう一度[メニュー]を押します。
HDMI1/HDMI2	≡ HDMIソースを選択します。
VGA1/VGA2	≡ VGAソースを選択します。
ビデオ	◎ 「ビデオ」を押してコンポジットビデオソースを選択します。
YPbPr	⊞ 本モデルではVGAソースを選択します。
4方向選択キー	▲▼◀▶ を使用して項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。



汎用リモコンであるため、
機能はプロジェクターの
モデルに依存します。

ユーザーコントロール

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー

本プロジェクターでは、多言語対応オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。

操作方法

1. OSD メニューを開くには、リモコンまたはコントロールパネルの「メニュー」ボタンを押します。
2. OSD が表示されたら、◀▶ キーを使ってメインメニューの項目を選択します。特定ページで選択を行っている間、リモコンの▲▼または「ENTER」キー、またはコントロールパネルの [Enter] を押してサブメニューに入ります。
3. ▲▼ キーを使って希望する項目を選択し、◀▶ キーを使って設定を調整します。
4. サブメニューから次に調整したい項目を選択し、上記手順と同様に設定を調整します。
5. リモコンの「ENTER」キーを押すかコントロールパネルの [Enter] または [Menu] を押して確認すると、画面はメインメニューに戻ります。
6. 終了するには、もう一度「メニュー」ボタンを押します。オンスクリーンメニューが閉じられ、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。



ユーザーコントロール

メニューツリー

メインメニュー	サブメニュー	設定
イメージ	ディスプレイモード	シネマ / リファレンス / Vivid / ブライト / ゲーム / 3D設定 / ユーザー
	輝度	-50 ~ 50
	コントラスト	-50 ~ 50
	シャープネス	1 ~ 15
	#1 色の濃さ	-50 ~ 50
	#1 色あい	-50 ~ 50
	詳細	ノイズリダクション 0 ~ 10
		Y フィルム / ビデオ / グラフィック / 1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6
		BrilliantColor™ 1 ~ 10
		#2 Dynamic Black オフ / オン
	色調整	色温度 / 色域 / CMS / RGBゲイン / バイアス / カラースペース
	信号	自動 / 周波数 / 位相 / 水平位置 / 垂直位置 / 戻る
	リセット	はい / いいえ
ディスプレイ	アスペクト比	4:3 / 16:9 / LBX / Native / Auto / スーパーワイド
	エッジマスク	0 ~ 10
	ズーム	-5 ~ 25
	映像移動調整	映像水平位置 -100 ~ 100
		映像垂直位置 -100 ~ 100
	垂直キーストン	-40 ~ 40
	#3 3D 設定	3D モード DLP リンク / VESA 3D / オフ
		3D映像フォーマット Auto / Side By Side / Top and Bottom / Frame Sequential
		3D→2D 3D設定 / L / R
		3D同期反転 オン / オフ
設定	言語	English / Deutsch / Français / Italiano / Español / Português / Svenska / Nederlands / Norsk/Dansk / Polski / Русский / Suomi / ελληνικά / Magyar / Čeština / العربية / 繁體中文 / 简体中文 / 日本語 / 한국어 / ไทย / Türkçe / Farsi/ Vietnamese/ Romanian/ Indonesian
	投射方式	
	メニュー位置	
	プロジェクター ID	00~99
	音声設定	内蔵スピーカー オン / オフ
		ミュート オン / オフ
		音量 0-10
		オーディオ入力 デフォルト / Audio1 / Audio2
	詳細	ロゴ デフォルト / ロゴ無し / ユーザー
		ロゴキャプチャ
		クローズドキャプション オフ / CC1 / CC2
		戻る

ユーザーコントロール

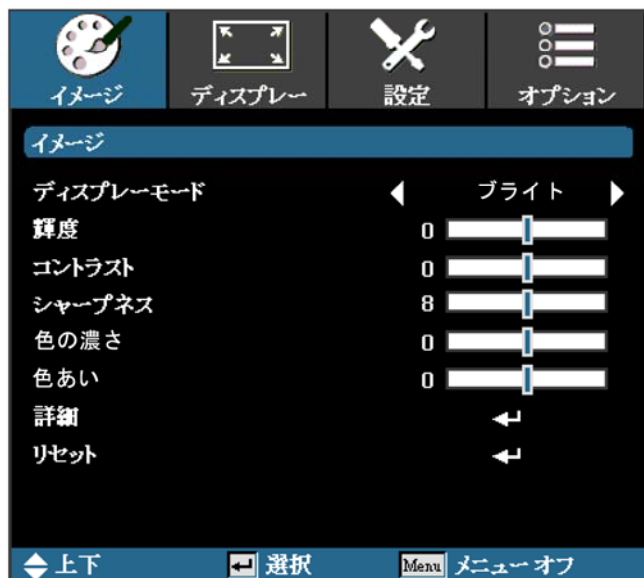
日本語

メインメニュー	サブメニュー	設定
オプション	入力ソース	VGA / ビデオ / HDMI1 / HDMI2 / 戻る
	HDMI Link設定	HDMI Link オフ / オン
		モニター連動 はい / いいえ
		電源オン設定 双方向設定 / プロジェクター > 機器 / 機器 > プロジェクタ
		電源オフ設定 オフ / オン
		戻る
	ソースロック	オン / オフ
	高地モード	オン / オフ
	信号表示	オン / オフ
	キーパッド ロック	オン / オフ
	テストパターン	なし / グリッド / 白
	12Vトリガ	オン / オフ / Auto 3D
	背景色	青 / 黒 / 赤 / 緑 / 白
	リモート設定	ユーザー 1 色調整/色温度/ ソースロック / y / 設置 モード/ランプ設定/ ズーム/テストパターン/ フリーズ/ AV消音/ HDMI Link
		ユーザー 2 色調整/色温度/ ソースロック / y / 設置 モード/ランプ設定/ ズーム/テストパターン/ フリーズ/ AV消音/ HDMI Link
		ユーザー 3 色調整/色温度/ ソースロック / y / 設置 モード/ランプ設定/ ズーム/テストパターン/ フリーズ/ AV消音/ HDMI Link
		リモコン受光設定 オン / オフ
詳細	電源探知オート パワ ー オン	オン / オフ
	信号検知オートパワーオン	オン / オフ
	オートパワーオフ(分)	0 ~ 180
	スリープタイマー(分)	0 ~ 990
	電源モード(スタンバイ)	アクティブ / エコ
	クイック レジューム	オン / オフ
	OSD Time-Out	5 sec. / 15 sec. / 30 sec. / 60 sec. / Never
ランプ設定	ランプ使用時間	
	ランプ警告	オン / オフ
	ランプモード	ブライツ / エコ
	ランプリセット	はい / いいえ
	戻る	
情報		
リセット		現在 / 全部



- (＃1) 「色の濃さ」と「色あい」はYUVビデオソースに場合にのみサポートされます。
- (＃2) DynamicBlackがオンになっているとき、ランプモードはブライツに設定されます。
- (＃3) 互換信号が供給されているとき、「3D」のみ使用できます。

ユーザーコントロール



イメージ

注意

ディスプレイモード

さまざまな画像のタイプについて最適化されたたくさんの工場出荷初期設定があります。

- ▶ シネマ: ホームシアター用の設定。
- ▶ リファレンス: このモードは、映画監督が意図したように、再生することを目的としています。
色の濃さ、色温度、コントラスト、 γ 設定はすべて標準のレベルに設定されます。
- ▶ Vivid: 明るく鮮やかな映像を提供します。彩度と明るさのバランスに優れています。
- ▶ ブライト: PC入力に対する最大輝度。
- ▶ ゲーム: ゲームモード用。
- ▶ 3D設定: 3D モードの設定を有効にするようにお勧めします。
ユーザーが 3D で調節を行うと、新しい設定が保存され、次からはこの設定を利用できます。
- ▶ ユーザー: ユーザーの設定。

輝度

画像の明るさを調整します。

- ▶ ◀を押して、画像を暗くします。
- ▶ ▶を押して、画像を明るくします。

ユーザーコントロール

コントラスト

コントラストは、画像の最も明るい場所と最も暗い場所の間の差の程度をコントロールします。

- ▶ ◀を押して、コントラストを下げます。
- ▶ ▶を押して、コントラストを上げます。

シャープネス

画像のシャープネスを調整します。

- ▶ ◀を押してシャープネスを下げます。
- ▶ ▶を押してシャープネスを上げます。

色の濃さ

ビデオ画像を白黒から完全な彩度の色までの間で調整します。

- ▶ ◀を押して、画像の色の量を低下します。
- ▶ ▶を押して、画像の色の量を増加します。

色あい

赤と緑の色バランスを調整します。

- ▶ ◀を押して、画像の緑の量を増します。
- ▶ ▶を押して、画像の赤の量を増します。

詳細

詳細メニューに入ります。ノイズリダクション、 γ 、BrilliantColor™、DynamicBlack、色設定、信号、終了などの詳細ディスプレイオプションを選択します。詳細については、24ページを参照してください。

ユーザーコントロール



イメージ / 詳細

ノイズリダクション

モーション適応ノイズリダクションは、インターレース信号で可視ノイズの量を低下します。範囲は「0」～「10」の間です。(0=オフ)

γ

フィルム、ビデオ、グラフィックス、1.8、2.0、2.2、2.4、2.6からガンマタイプを選択します。

BrilliantColor™

この調整可能アイテムは、新しい色処理アルゴリズムとシステムレベル機能を利用し、画像にリアルでより鮮やかな色を提供すると同時に、明るさをより高めることができます。

調整範囲は 1 から 10 です。

Dynamic Black

Dynamic Blackモードを選択します。

色調整

[色設定]メニューに入ります。プロジェクターの色特性を設定します。詳細は25ページをご覧ください。

信号

信号メニューに入ります。プロジェクターの信号特性を設定します。入力ソースがVGA入力の場合に、この機能を使用できます。詳細については、27ページを参照してください。



Dynamic Black がオンになっているとき、輝度モードはブライトに設定され、ランプ出力は100% ～ 30% の間に入ります。輝度モードがエコモードになっているときは80% ～ 30% になります。

ユーザーコントロール



イメージ / 詳細 / 色設定

色温度

色温度を調整します。D93温度では画面は涼しく見えます。D50温度では画面は暖かく見えます。

色域

Native、HDTV、EBUまたはSMPTE-C用の色域を選択します。

CMS (カラーマネージメントシステム)

次のメニューで◀を押し、▲または▼を使ってアイテムを選びます。色 (R/G/B/C/M/Y) の1つを選択して、X/Yオフセットと輝度を調整します。



- ▶ カラー：◀または▶を選択して、赤、緑、青、シアン、マゼンタ、または黄色から選びます。
- ▶ Xオフセット：◀または▶を使用して、選択された色のXオフセットを調整します。
- ▶ Yオフセット：◀または▶を使用して、選択された色のYオフセットを調整します。

ユーザーコントロール

- ▶ 輝度: ◀または▶を使用して、選択された色の輝度値を調整します。
- ▶ リセット: [はい] を選択すると工場出荷時の色調整に戻ります。

RGBゲイン/バイアス

以下のように次のメニューで◀を押し、▲または▼を使ってアイテムを選びます。



- ▶ ▲または▼を使って、輝度(ゲイン)とコントラスト(バイアス)について赤、緑、青を選びます。
- ▶ リセット: [はい] を選択すると工場出荷時の色調整に戻ります。

色空間

AUTO、RGB、YUVから適切なカラーマトリックスタイプを選択します。

- ▶ HDMIのみ: Auto、RGB (0-255)、RGB (16-235)、YUVからカラーマトリックスを選択します。

ユーザーコントロール

日本語



イメージ / 詳細 / 信号

自動

自動をオンまたはオフに設定して、位相と周波数機能のロック/ロック解除を切り替えます。

- ▶ オフ—ロック解除。
- ▶ オン—ロック。

周波数

表示データ周波数をお使いのコンピュータのグラフィックカードの周波数に合わせて変更します。縦線がちらつく場合は、この機能を使って調整します。

位相

位相ではディスプレイの信号タイミングをグラフィックカードと同期します。画像が不安定またはちらつく場合は、この機能を使って補正します。

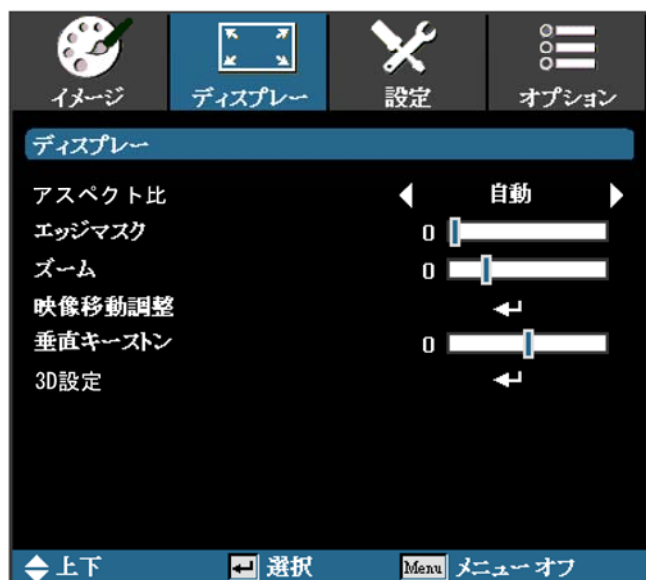
水平位置

- ▶ ◀を押して画像を左に移動します。
- ▶ ▶を押して画像を右に移動します。

垂直位置

- ▶ ◀を押して画像を下に移動します。
- ▶ ▶を押して画像を上を移動します。

ユーザーコントロール

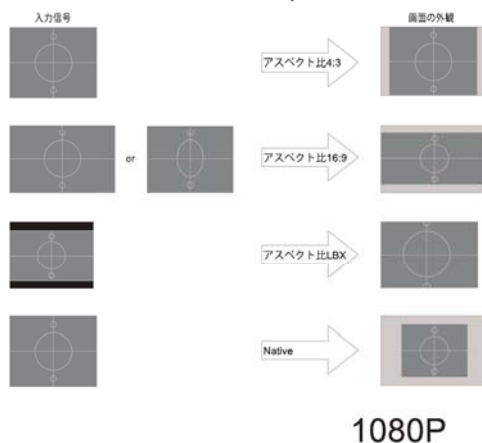


ディスプレイ

アスペクト比

この機能を用い、お好みのアスペクト比を選択します。

- ▶ 4:3:このフォーマットは 4:3 入力ソース用で、ワイド画面 TV 向けではありません。
- ▶ 16:9:このフォーマットは HDTV や DVD など 16:9 入力ソース用で、ワイド画面向けです。
- ▶ LBX:このフォーマットは非16:9、レターボックスソース、そして外部16:9レンズを使用してフル解像度を用いる2.35:1縦横比を表示するユーザー用です。
- ▶ Native:入力ソースの解像度によります。
スケーリングは実行されません。
- ▶ Auto:適切なフォーマットを自動的に選択します。
- ▶ スーパーワイド:このモードでは、2.35:1 ソースを拡大縮小し、黒いバーを取り除くために100%の画像高に合わせています。(画像の左側と右側が切り取られます)。



ユーザーコントロール

エッジマスク

エッジマスク機能は、ビデオ映像のノイズを除去します。エッジマスクは、ビデオソースのエッジで映像のビデオ符号化ノイズを除去します。

ズーム

- ▶ ◀を押して画像のサイズを小さくします。
- ▶ ▶を押して投写スクリーン上の画像を大きくします。

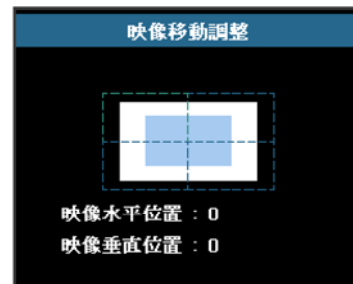
映像移動調整

投映された画像の位置を水平または垂直に動かします。

- ▶ 投映された画面上で画面を水平に動かすには ◀▶ を押します。
- ▶ 投映された画面上で画面を垂直に動かすには ▲▼ を押します。



ズーム ≤ 0 の場合



ズーム > 0 の場合

垂直キーストン

プロジェクタがスクリーンに対し傾斜して配置されているとき、◀または▶を使って垂直方向の画像の歪みを補正します。

3D設定

3Dメニューに入ります。3D モード、3D映像フォーマット、3D->2D、3D同期反転などの3Dオプションを選択します。詳細については、30ページを参照してください。

ユーザーコントロール



ディスプレイ / 3D

3Dモード

- ▶ DLP リンク: DLP Link 3Dメガネ向けの設定を使用するには、DLP リンクを選択します。
- ▶ VESA 3D: VESA 3D映像向けの設定を使用するには、VESA 3Dを選択します。
- ▶ オフ: 3Dモードを無効にするには、オフを選択します。

3D映像フォーマット

- ▶ Auto: 3D識別信号が検出されると、3Dフォーマットが自動的に選択されます。(HDMI 1.4 3Dソースの場合のみ)
- ▶ Side By Side: Side By Sideフォーマットで3D信号を表示します。
- ▶ Top and Bottom: Top and Bottomフォーマットで3D信号を表示します。
- ▶ Frame Sequential: Frame Sequentialフォーマットで3D信号を表示します。



3D 設定は調整後に保存されます。

3D→2D

3Dコンテンツを2Dで再生する場合には、2D(左)または2D(右)を選択します。

3D同期反転

◀または▶を押して、3D同期反転機能を有効または無効にして画像を反転します。

ユーザーコントロール

設定



言語

言語メニューに入ります。多言語 OSD メニューを選択します。詳しくは33ページを参照してください。

投射方式

投射方式を選択します：

- ▶ **P** フロント
工場出荷時の設定です。
- ▶ **q** リア
この機能を選択すると、透過スクリーンの後方から投射できるようプロジェクターが画像を反転させます。
- ▶ **d** フロント- 天吊り
この機能を選択すると、天吊り設置向けにプロジェクターが画像を上下逆さにします。
- ▶ **b** リア- 天吊り
この機能を選択すると、プロジェクターが画像を反転させ、且つ上下逆さにします。

メニュー位置

表示画面上でメニューの位置を選択します。

プロジェクター ID

00 から 99 の間の二桁のプロジェクター ID を選択します。

ユーザーコントロール

音声設定

音声メニューに入ります。音声レベルプロパティを設定します。詳しくは 34 ページを参照してください。

詳細

詳細メニューに入ります。スタートアップ時に表示する画面を選択します。詳しくは 35 ページを参照してください。

ユーザーコントロール



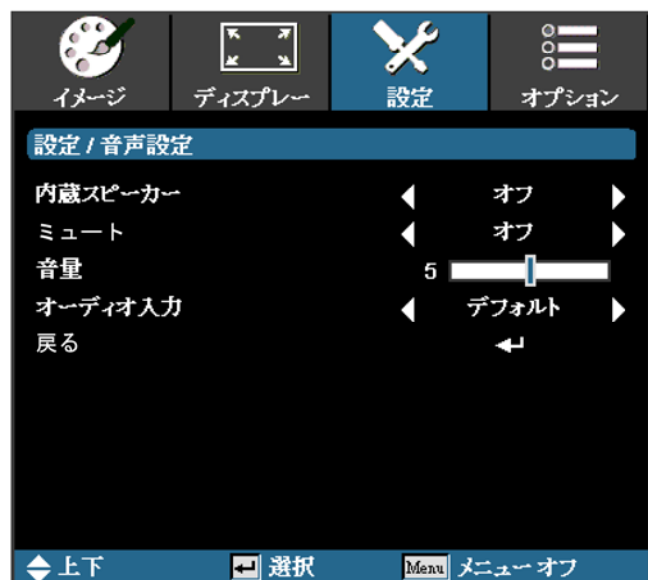
設定 / 言語

日本語

言語

多言語 OSD メニューを選択します。「ENTER」を押してサブメニューに入り、左 (◀) または右 (▶) キーを押して好みの言語を選択します。

ユーザーコントロール



設定 / 音声設定

内蔵スピーカー

- ▶ オフ—内蔵スピーカーをオフにします。
- ▶ オン—内蔵スピーカーをオンにします。

ミュート

音声オンとオフを切り替えます。

- ▶ オフ—スピーカーの音量とオーディオ出力はオンになっています。
- ▶ オン—スピーカーの音量とオーディオ出力はオフになっています。

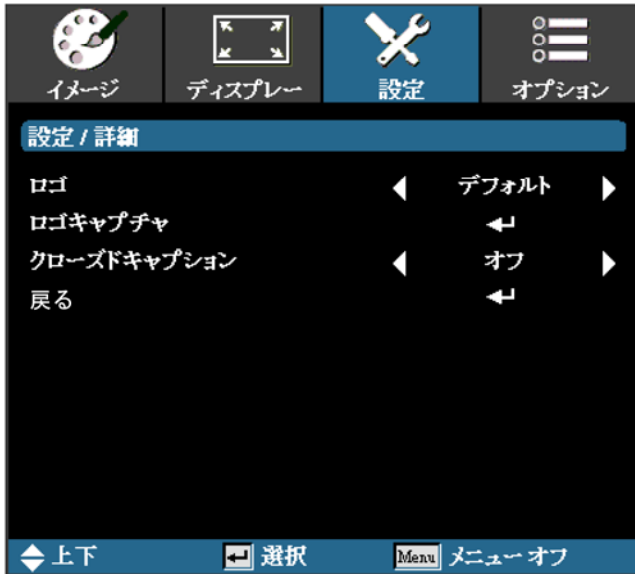
音量

- ◀を押して音量を下げます。
- ▶を押して音量を上げます。

オーディオ入力

- ◀▶を押してソース入力を選択します。

ユーザーコントロール



設定 / 詳細

ロゴ

起動時に表示する画面を選択します。

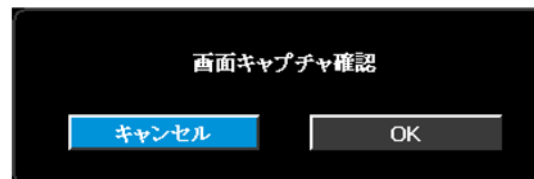
- ▶ デフォルト – 工場出荷時に設定された起動画面です。
- ▶ ロゴ無し – 背景色です。
- ▶ ユーザー – ロゴキャプチャ機能を使ってカスタマイズされた画面キャプチャです。

ロゴキャプチャ

起動画面として使用するため表示された画面をキャプチャします。

1. プロジェクトにお好みの画面を表示します。
2. 詳細からロゴキャプチャを選択します。

確認画面が表示されます。



3. OK を選択します。進行中の画面キャプチャが表示されます。

終了すると、画面キャプチャ完了が表示されます。キャプチャされた画面が User としてロゴメニューに保存されます。

クローズドキャプション

クローズドキャプションを表示するスクリーンを選択します。

- ▶ オフ – デフォルト設定です。
- ▶ CC1 / CC2 – クローズドキャプションテキストが利用可能な場合表示されます。



スタートアップ画面は一度に一つだけ保存できます。それ以降のキャプチャは、1920 x 1200に制限された前のファイルを上書きします。

ユーザーコントロール



オプション

入力ソース

入力ソースサブメニューに入ります。起動時にスキャンするソースを選択します。詳細は 39ページを参照してください。

HDMI Link設定

詳細については、40ページを参照してください。

ソースロック

現在のソースをケーブルが抜かれていたとしても唯一利用可能なソースとしてロックします。

- ▶ オン – 現在のソースだけが入力ソースとして認識されます。
- ▶ オフ – オプション | 入力ソースで選択されたすべてのソースが入力ソースとして認識されます。

高地モード

環境に合わせてファン速度を調整します。

- ▶ オン – 高温、多湿、または高地環境向けにファン速度を速くします。
- ▶ オフ – 一般的環境向けの通常のファン速度です。

信号表示

画面上の情報メッセージを隠す機能です。

- ▶ オン – 操作中画面に状態メッセージが表示されません。
- ▶ オフ – 操作中画面上に状態メッセージが表示されます。

ユーザーコントロール

キーパッド ロック

プロジェクタ上面パネル上のボタンをロックします。

- ▶ オン – キーパッドロックを確認する警告メッセージが表示されます。



キーパッドロック機能は
ENTERキーを10秒間押
すと解除されます。

- ▶ オフ – プロジェクタのキーパッドは通常通り機能します。

テストパターン

テストパターンを表示します。

グリッド、白、なし、があります。

12Vトリガ

- ◀▶ を押して12Vトリガが出力されているかいないかを選択します。

背景色

ソースが検出されない場合に投影画像に表示される背景色を選択します。

リモート設定

リモコンの設定に入ります。詳細については、41ページを参照してください。

ユーザーコントロール



詳細

詳細に入ります。詳細は 42-43ページを参照してください。

ランプ設定

ランプ設定メニューに入ります。詳細は 44-45ページを参照してください。

情報

プロジェクターの情報を表示します。

リセット

すべてのオプションを工場出荷時の設定にリセットします。

ユーザーコントロール

日本語

オプション / 入力ソース

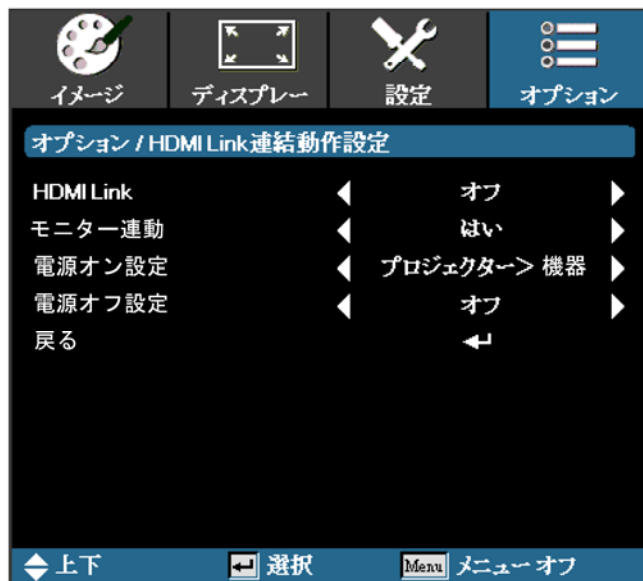


いずれかのソースを選択しないと、プロジェクターは画像を一切表示できません。少なくとも1つのソースを常を選択してください。

入力ソース

このオプションを使い、入力ソースを有効または無効にします。▲または ▼ を押してソースを選択し、◀ または ▶ を押してそれを有効/無効にします。「ENTER」を押して選択を確定します。プロジェクターは選択されていない入力を検索しません。

ユーザーコントロール



オプション / HDMI Link設定

HDMI Link

HDMI Link 機能を有効/無効にします。モニター連動、電源オン設定、および、電源オフ設定は、設定がオンの場合のみ利用可能です。



- 電源モード(スタンバイ)がアクティブに設定されている場合、プロジェクターがスタンバイである時、機器→PJはアクティブになります。
- 接続された製品の設計および HDMI CEC 規格への準拠により、一部の HDMI Link 機能が動作しない場合があります。

モニター連動

設定が「はい」に設定されている場合、テレビとプロジェクターは自動的に同時にオフになります。両機器が同時にオフになるのを避けるには、設定を「いいえ」に設定します。

電源オン設定

CEC 電源オンコマンド。

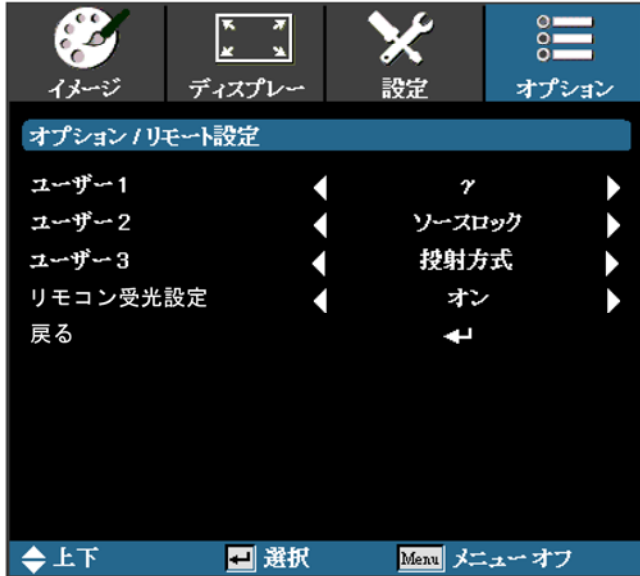
- ▶ 双方向設定：プロジェクターおよび CEC 機器は同時にオンになります。
- ▶ プロジェクタ→機器：CEC 機器は、プロジェクターがオンになった後でのみオンになります。
- ▶ 機器→プロジェクタ：プロジェクターは、CEC 機器がオンになった後でのみオンになります。

電源オフ設定

設定が「オン」に設定されている場合、HDMI Link とプロジェクター は自動的に同時にオフになります。「オフ」に設定されている場合、HDMI Link とプロジェクター は自動的に同時にオフになりません。

ユーザーコントロール

オプション/ リモート設定



ユーザー1

ユーザー1キーを色調整、色温度、 γ 、ソースロック、設置モード、ランプ設定、ズーム、テストパターン、フリーズ、AV消音、HDMI Linkのホットキーとして設定します。

ユーザー2

ユーザー2キーを色調整、色温度、 γ 、ソースロック、設置モード、ランプ設定、ズーム、テストパターン、フリーズ、AV消音、HDMI Linkのホットキーとして設定します。

ユーザー3

ユーザー3キーを色調整、色温度、 γ 、ソースロック、設置モード、ランプ設定、ズーム、テストパターン、フリーズ、AV消音、HDMI Linkのホットキーとして設定します。

リモコン受光設定

プロジェクターのリモコン機能の有効または無効を切り替えます。

ユーザーコントロール



オプション / 詳細

電源探知オート パワー オン

直接電源オンを有効または無効にします。

- ▶ オン – AC 電源が供給されるとプロジェクタの電源が自動的に投入されます。
- ▶ オフ – プロジェクタの電源を通常通りに入れる必要があります。

信号検知オートパワーオン

信号検知オートパワーオン機能を有効/無効にします。

- ▶ オン – アクティブな信号の検出時、自動的にプロジェクターの電源が入ります。
- ▶ オフ – アクティブな信号が検出されても電源が入りません。



1. スタンバイモードがアクティブなときのみ使用できます。
2. 信号ソースを入力し続けているとき(最後の映像ソースが画面に表示されている状態)にプロジェクターがオフになると、以下を実行しない限り再起動しません。
 - a. 最後の映像ソースを終了し、信号ソースを再び入力する。
 - b. プラグを抜き、再びプラグを差し込んでプロジェクタの電源を入れなおす。
3. 信号検知オートパワーオン機能をオンにすると「ソースロック」設定は無効になります。

ユーザーコントロール

オートパワーオフ(分)

オートパワーオフの間隔を設定します。プロジェクターのデフォルトでは入力信号が 30 分間ないと自動的にランプの電源を切ります。電源オフになる前に警告が 60 秒間表示されます。

プロジェクタは自動的にオフになります 60 秒

スリープタイマー(分)

スリープタイマー間隔を設定します。指定された時間活動がないと(信号に関係なく)、プロジェクターの電源が切れます。電源オフになる前に警告が 60 秒間表示されます。

プロジェクタは自動的にオフになります 60 秒

注意

クイックレジュームがオンの場合、プロジェクターがオフになって、100 秒を経過してから、プロジェクターは完全に電源がオフになります。

注意

電源モード(スタンバイ)がエコに設定されると、VGA・音声パススルーが無効になります。RS232制御ではご利用いただけません。

電源モード(スタンバイ)

- ▶ エコ:「エコ」を選択すると、電力の消散が0.5ワット未満に抑えられます。
- ▶ アクティブ:「アクティブ」を選択すると通常のスタンバイに戻り、VGA出力ポートが有効になります。

クイックレジューム

クイックレジュームがオンの場合、プロジェクターの電源がオフになってから100秒以内に再起動した場合、速やかに映写を再開することが出来ます。

OSD Time-Out

OSDメニューの表示時間を設定します。

ユーザーコントロール



オプション / ランプ設定

ランプ使用時間

ランプがそれまでに動作した時間数を表示します。この項目は表示機能のみです。

ランプ警告

ランプ寿命警告を有効または無効にします。

- ▶ オン – ランプの残り寿命が 30 時間未満になると警告メッセージが表示されます。

 間もなくランプの寿命が切れます

- ▶ オフ – 警告メッセージが表示されません。

ランプモード

ランプのブライトモードを選択します。

- ▶ 明るい – デフォルト設定です。
- ▶ エコ – ランプ寿命を延ばすために、輝度設定を下げます。

ユーザーコントロール

ランプリセット

ランプを交換した後、ランプカウンターをリセットして新しいランプの寿命を正しく反映させます。

1. ランプリセットを選択します。
確認画面が表示されます。



2. はいを選択してランプカウンターをゼロにリセットします。

ユーザーコントロール



オプション / 情報

情報

プロジェクターのカレントソース情報を表示します。

故障かなと思ったら

問題が発生した場合は、以下の情報をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはコンタクトセンター(P65)にお問い合わせください。

画像

? スクリーンに映像が写らない

- ▶ すべてのケーブルと電源が、「設置方法」の章に記載されている手順どおりに正しく接続されていることを確認してください。
- ▶ コネクタのピンが曲がっていないか、または壊れていないか確認してください。
- ▶ プロジェクター ランプが正しく取り付けられているか確認してください。「ランプの交換」を参照してください。
- ▶ レンズキャップが付いていないか、また、プロジェクターの電源が入っているか確認してください。

? 画像のピントが合っていない

- ▶ レンズのキャップを取り外していることを確認してください。
- ▶ プロジェクターレンズのフォーカスリングで調整してください。
- ▶ 投射スクリーンがプロジェクターから必要な距離を離れていることを確認します。16ページを参照してください。

? 16:9 DVD タイトルを再生表示しているとき、映像が伸びる

- ▶ アナモフィック DVD または 16:9 DVD を再生しているとき、プロジェクターはプロジェクター側で 16:9 フォーマットで最高の画像を表示します。
- ▶ LBX フォーマット DVD タイトルを再生している場合、プロジェクター OSD でフォーマットを LBX に変更してください。
- ▶ 4:3 フォーマット DVD タイトルを再生している場合、プロジェクター OSD で 4:3 とフォーマットを変更してください。
- ▶ それでも映像が伸びるときは、次の手順に従ってアスペクト比を変更する必要があります。
- ▶ お使いの DVD プレーヤーで、16:9 (ワイド)アスペクト比タイプとして表示フォーマットをセットアップしてください。

? 画像が小さすぎるまたは大きすぎる

- ▶ ズームリングでイメージサイズを調整します。
- ▶ プロジェクターをスクリーンに近づけたり離したりしてください。
- ▶ プロジェクターパネルで「メニュー」を押し、「ディスプレイ --> アスペクト比」に進み、適切な設定に変更します。

? 画像の両側が斜めになる:

- ▶ 可能であれば、プロジェクターがスクリーンの中央でかつスクリーンの真下にくるように配置し直し、レンズShift を使って画像位置に合わせます。
- ▶ OSD から「ディスプレイ --> 垂直キーストン」を使用して調整を行います。

? イメージが反転する

- ▶ OSD から「システム --> 投射方式」を選択し、投射方式を設定します。

その他

? プロジェクターがすべての操作不可能です

- ▶ 可能であれば、プロジェクターの電源を切って電源コードを抜き、20 秒待ってから電源に再び接続します。

? ランプが消える、またはランプから破裂音がする

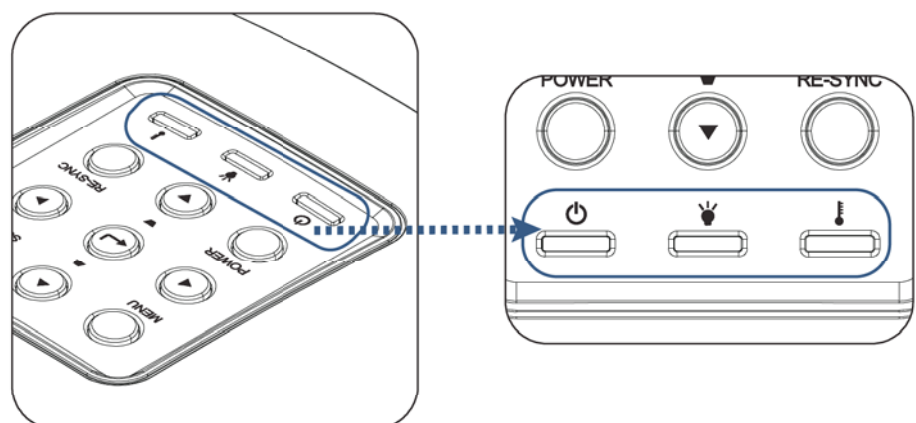
- ▶ ランプが寿命に近づくと、ランプはいずれ切れます。また、大きな破裂音が発生することがあります。この場合、ランプモジュールを交換しない限り、プロジェクターの電源を入れることはできません。「ランプの交換」(51ページ)に記載の手順に従ってランプを交換してください。

プロジェクタ LED 状態インジケータ

メッセージ	電源 LED  (緑)	温度インジ ケータ LED  (赤)	ランプイン ジケータ LED  (赤)
スタンバイ状態（電源コード接続済）	ゆっくり点滅 2秒オフ 2秒オン	○	○
電源オン（ウォーミング）	点滅 0.5秒オフ 0.5秒オン	○	○
電源オン&ランプ点灯		○	○
電源オフ（冷却）	点滅 1秒オフ 1秒オン	○	○
エラー（ランプトラブル）	点滅 0.5秒オフ 0.5秒オン	○	
エラー（ファントラブル）	点滅 0.5秒オフ 0.5秒オン	点滅 0.5秒オフ 0.5秒オン	○
エラー（過熱）	点滅 0.5秒オフ 0.5秒オン		○
クイックレジューム（100秒）	点滅 0.25秒オフ 0.25秒オン	○	○



点灯 => 
消灯 => ○



付録

LED 状態

オンスクリーンメッセージ

▶ ファン故障:

プロジェクター は自動的にスイッチがオフになります。

▶ 過温度:

プロジェクターは自動的にスイッチがオフになります。

▶ ランプの交換:

間もなくランプの寿命が切れます。

ランプを交換してください

 間もなくランプの寿命が切れます



警告:

純正ランプのみ使用してください。

リモコン

リモコンが作動しない場合、次を確認してください

- ▶ リモコンの操作角度が、プロジェクターのリモコン受光部から水平および垂直方向に $\pm 15^\circ$ 以上ずれていないことを確認します。
- ▶ リモコンとプロジェクターとの間に障害物がないことを確認する。プロジェクターから 7 m 以内に移動する。
- ▶ 電池が正しくセットされていることを確認する。
- ▶ 古くなった電池は、新しいものと交換します。

ランプの交換

プロジェクターはランプの寿命を自動的に検出します。ランプの寿命に近づいている場合、警告メッセージが表示されます。

 間もなくランプの寿命が切れます

このメッセージが表示されたら、できる限り速やかに最寄りの販売店またはサービスセンターに連絡して、ランプを交換してください。ただし、ランプを交換する前に、プロジェクターが十分に放熱するまで約最低 30 分お待ちください。

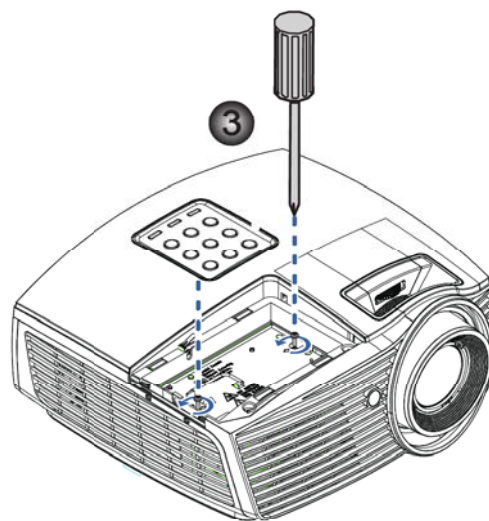
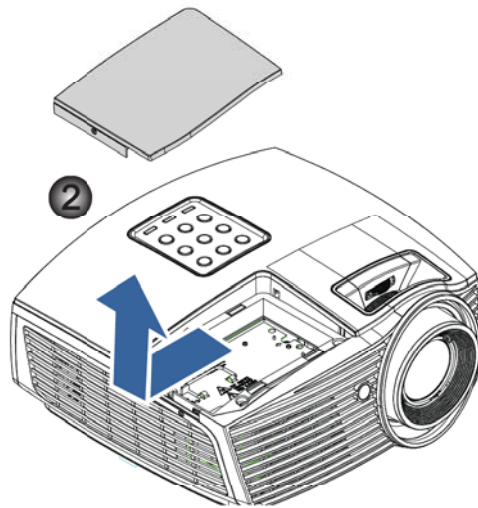
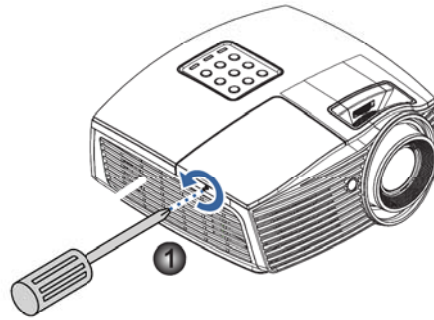


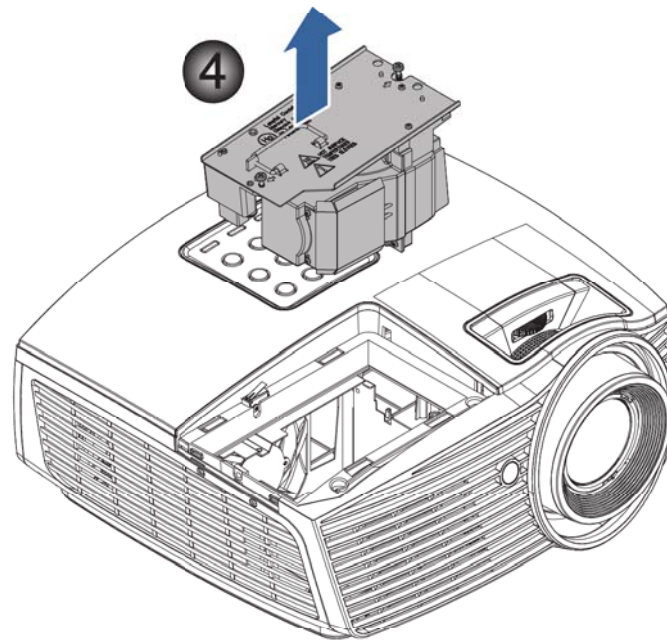
警告: ランプ周辺は高熱になっています。放熱を待ち、ランプが十分に冷めてから交換してください。



警告: 怪我を防止するため、ランプを落下させたり、ランプのバルブに触れることのないようご注意ください。バルブが落下すると粉々に碎けて飛び散り、怪我をする恐れがあります。

付録





ランプ交換手順:

1. 電源ボタンを押して、プロジェクターの電源をオフに切り替えます。
2. ランプが十分に冷めるまで約 30 分間お待ちください。
3. 電源コードを外します。
4. ランプ周辺カバーのネジを取り外します。❶
5. ランプ周辺カバーを取り外します。❷
6. ランプモジュールから 2 本のネジを抜きます。
モジュールのハンドルを持ち上げます。❸
7. モジュールハンドルをしっかりと引っ張って、ランプモジュールを外します。❹

ランプモジュールを交換し、上記の手順を逆に繰り返します。取り付けているとき、ランプモジュールをコネクタに揃え、損傷を避けるために水平になっていることを確認します。

8. ランプモジュールを交換したら、プロジェクターの電源を入れ「ランプリセット」をオンにします。

ランプリセット: (i) 「メニュー」を押す -> (ii) 「オプション」 -> (iii) 「ランプ設定」 -> (iv) 「ランプリセット」 -> (v) 「はい」の順に選択します

互換モード

ビデオ互換性

NTSC	NTSC M/J, 3.58MHz, 4.43MHz
PAL	PAL B/D/G/H/I/M/N, 4.43MHz
SECAM	SECAM B/D/G/K/K1/L, 4.25/4.4 MHz
SDTV	480i/p, 576i/p
HDTV	720p (50/60Hz), 1080i (50/60Hz), 1080P (50/60Hz)

ビデオタイミングの詳細説明

信号	解像度	リフレッシュ 速度 (Hz)	注記
TV (NTSC)	720 x 480	60	Composite Video (ビデオ) / S-Video (Sビデオ) の場合
TV (PAL, SECAM)	720 x 576	50	
SDTV (480I)	720 x 480	60	コンポーネントの場合
SDTV (480P)	720 x 480	60	
SDTV (576I)	720 x 576	50	
SDTV (576P)	720 x 576	50	
HDTV (720p)	1280 x 720	50/60	
HDTV (1080I)	1920 x 1080	50/60	
HDTV (1080p)	1920 x 1080	24/50/60	

コンピュータの互換性 - VESA標準

コンピュータの信号(アナログRGB互換)

信号	解像度	リフレッシュ 速度 (Hz)	注記
VGA	640 X 480	60/67/72/85	Mac 60/72/85/
SVGA	800 X 600	56/60 (*2)/72/ 85/120 (*2)	Mac 60/72/85
XGA	1024 X768	48/50(*4)/ 60 (*2)/70/75/ 85/120 (*2)	Mac 60/70/75/85
HDTV (720P)	1280 x 720	50/60 (*2)/ 120 (*2)	Mac 60
WXGA	1280 x 768	60/75/85	Mac 60/75/85
	1280 x 800	48/50(*4) 60	Mac 60
WXGA(*3)	1366 x 768	60	
WXGA+	1440 x 900	60	Mac 60
SXGA	1280 x 1024	60/75/85	Mac 60/75
SXGA+	1400 x 1050	60	
UXGA	1600 x 1200	60	
HDTV (1080p)	1920 x 1080	24/50/60	Mac 60
WUXGA	1920 x 1200 (*1)	60	Mac 60

(*1) 1920 x 1200 @60HzはRB (リデュースドブランキング) のみをサポートします。

(*2) 3D 対応プロジェクター (STD) および True 3Dプロジェクタ用の3D タイミング。(オプション)

(*3) Widnows 8標準タイミング

(*4) ネーティブ解像度は@50hzをサポートする必要があります

HDMI/DVI-Dの入力信号

信号	解像度	リフレッシュ 速度 (Hz)	注記
VGA	640 x 480	60	Mac 60/72/85
SVGA	800 x 600	60 (*2) / 72 / 85 / 120 (*2)	Mac 60/72/85
XGA	1024 x 768	48/50 / 60 (*2) / 70/75 / 85 / 120 (*2)	Mac 60/70/75/85
SDTV (480i)	720 x 480	60	
SDTV (480p)	720 x 480	60	
SDTV (576i)	720 x 576	50	
SDTV (576p)	720 x 576	50	
WSVGA (1024 x 600)	1024 x 600	60	
HDTV (720p)	1280 x 720	50/60 (*2) / 120 (*2)	Mac 60
WXGA	1280 x 768	60/75/85	Mac 75
	1280 x 800	48/60/50	Mac 60
WXGA	1366 x 768	60	
WXGA+	1440 x 900	60	Mac 60
SXGA	1280 x 1024	60/75/85	Mac 60/75
SXGA+	1400 x 1050	60	
UXGA	1600 x 1200	60	
HDTV (1080i)	1920 x 1080	50/60	
HDTV (1080p)	1920 x 1080	24/30/50/60/120	Mac 60
WUXGA	1920 x 1200 (*1)	50/60	Mac 60

(*1) 1920 x 1200 @60HzはRB (リデュースドブランキング) のみをサポートします。

(*2) 3D 対応プロジェクター (STD) および True 3Dプロジェクター 用の 3Dタイミング。(オプション)

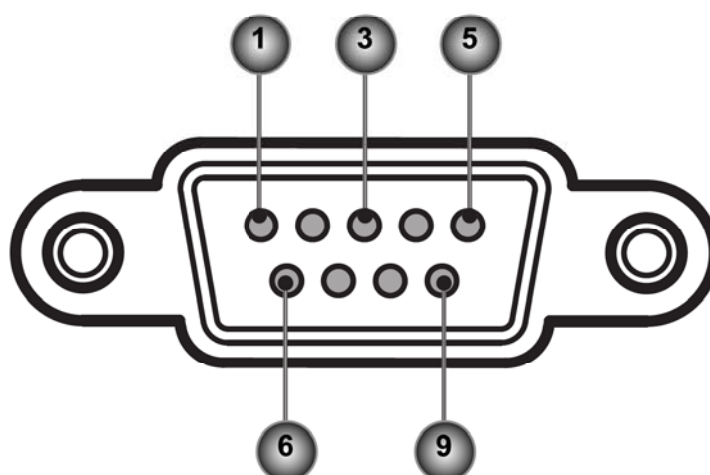
True 3Dビデオ互換表

入力解像度		入力タイミング	
HDMI 1.4a 3D Input	1280 x 720p @50Hz	Top-and-Bottom	
	1280 x 720p @60Hz	Top-and-Bottom	
	1280 x 720p @50Hz	フレームパッキング	
	1280 x 720p @60Hz	フレームパッキング	
	1920 x 1080i @50Hz	Side By Side (half)	
	1920 x 1080i @60Hz	Side By Side (half)	
	1920 x 1080p @24Hz	Top and Bottom	
	1920 x 1080p @24Hz	フレームパッキング	
HDMI 1.3	1920 x 1080i @50Hz	Side By Side (half)	Side By Sideモ ードはオンです
	1920 x 1080i @60Hz		
	1280 x 720p @50Hz		
	1280 x 720p @60Hz		
	1920 x 1080i @50Hz	Top-and-Bottom	Tabモードはオ ンです
	1920 x 1080i @60Hz		
	1280 x 720p @50Hz		
	1280 x 720p @60Hz		
	480i	HQFS	3D映像フォー マットがFrame Sequential (フレ ームシーケンシ ャル)

- ▶ 3D入力が1080p @24Hzの場合、DMDは3Dモードにより整数倍で再生される必要があります。
- ▶ 1080i @25Hzと720p @50Hzは100Hzで作動します。他の3Dタイミングは120Hzで作動します。

RS232 コマンドとプロトコル 機能リスト

RS232 ピン割り当て（プロジェクター側）



ピン番号	名前	I/O（プロジェクター側から）
1	NC	—
2	RXD	IN
3	TXD	OUT
4	NC	—
5	NC	—
6	NC	—
7	RS232	RTS
8	RS232	CTS
9	NC	—

RS232 プロトコル機能リスト

232 ASCII Code	HEX Code	Function	Description
~XX00 1	7E 30 30 30 30 20 31 0D	Power ON	
~XX00 0	7E 30 30 30 30 20 30 0D	Power OFF	(0/2 for backward compatible)
~XX00 1 ~nnnn	7E 30 30 30 30 20 31 20 a 0D	Power ON with Password	~nnnn = ~0000 (a=7E 30 30 30 30) ~9999 (a=7E 39 39 39 39)
~XX01 1	7E 30 30 30 31 20 31 0D	Resync	
~XX02 1	7E 30 30 30 32 20 31 0D	AV Mute	On
~XX02 0	7E 30 30 30 32 20 30 0D		Off (0/2 for backward compatible)
~XX03 1	7E 30 30 30 33 20 31 0D	Mute	On
~XX03 0	7E 30 30 30 33 20 30 0D		Off (0/2 for backward compatible)
~XX04 1	7E 30 30 30 34 20 31 0D	Freeze	
~XX04 0	7E 30 30 30 34 20 30 0D	Unfreeze	(0/2 for backward compatible)
~XX05 1	7E 30 30 30 35 20 31 0D	Zoom Plus	
~XX06 1	7E 30 30 30 36 20 31 0D	Zoom Minus	
~XX12 1	7E 30 30 31 32 20 31 0D	Direct Source Commands	HDMI1
~XX12 15	7E 30 30 31 32 20 31 35 0D		HDMI2
~XX12 5	7E 30 30 31 32 20 35 0D		VGA
~XX12 10	7E 30 30 31 32 20 31 30 0D		Video
~XX20 1	7E 30 30 32 30 20 31 0D	Display Mode	Cinema
~XX20 4	7E 30 30 32 30 20 34 0D		Reference
~XX20 16	7E 30 30 32 30 20 31 36 0D		Vivid
~XX20 2	7E 30 30 32 30 20 32 0D		Bright
~XX20 9	7E 30 30 32 30 20 39 0D		3D
~XX20 12	7E 30 30 32 30 20 31 32 0D		Game
~XX20 5	7E 30 30 32 30 20 35 0D		User
~XX20 14	7E 30 30 32 30 20 31 34 0D		ISF Day
~XX20 15	7E 30 30 32 30 20 31 35 0D		ISF Night
~XX21 n	7E 30 30 32 31 20 a 0D	Brightness	n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX22 n	7E 30 30 32 32 20 a 0D	Contrast	n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX23 n	7E 30 30 32 33 20 a 0D	Sharpness	n = 1 (a=31) ~ 15 (a=31 35)
~XX24 n	7E 30 30 32 34 20 a 0D	Color Settings/White	Red n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX25 n	7E 30 30 32 35 20 a 0D		Green n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX26 n	7E 30 30 32 36 20 a 0D		Blue n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX33 1	7E 30 30 33 33 20 31 0D		Reset
~XX34 n	7E 30 30 33 34 20 a 0D	BrilliantColorTM	n = 1 (a=31) ~ 10 (a=31 30)
~XX191 0	7E 30 30 31 39 31 20 30 0D	DynamicBlack	Off
~XX191 1	7E 30 30 31 39 31 20 31 0D		On
~XX196 n	7E 30 30 31 39 36 20 a 0D	Noise Reduction	n = 0 (a=30) ~ 10 (a=31 30)
~XX35 1	7E 30 30 33 35 20 31 0D	Gamma	Film
~XX35 2	7E 30 30 33 35 20 32 0D		Video
~XX35 3	7E 30 30 33 35 20 33 0D		Graphics
~XX35 4	7E 30 30 33 35 20 34 0D		2.2
~XX35 5	7E 30 30 33 35 20 35 0D		1.8
~XX35 6	7E 30 30 33 35 20 36 0D		2.0
~XX35 7	7E 30 30 33 35 20 37 0D		2.6
~XX210 1	7E 30 30 32 31 30 20 31 0D	Color Temp.	D50
~XX210 2	7E 30 30 32 31 30 20 32 0D		D65
~XX210 4	7E 30 30 32 31 30 20 34 0D		D75
~XX210 5	7E 30 30 32 31 30 20 35 0D		D83
~XX210 6	7E 30 30 32 31 30 20 36 0D		D93
~XX210 7	7E 30 30 32 31 30 20 37 0D		Native
~XX211 1	7E 30 30 32 31 31 20 31 0D	Color Gamut	Native
~XX211 3	7E 30 30 32 31 31 20 33 0D		HDTV
~XX211 4	7E 30 30 32 31 31 20 36 0D		EBU
~XX211 5	7E 30 30 32 31 31 20 35 0D		SMPT-C
~XX212 1	7E 30 30 32 31 32 20 31 0D	CMS	Red
~XX212 2	7E 30 30 32 31 32 20 32 0D		Green
~XX212 3	7E 30 30 32 31 32 20 33 0D		Blue
~XX212 4	7E 30 30 32 31 32 20 34 0D		Cyan
~XX212 5	7E 30 30 32 31 32 20 35 0D		Yellow
~XX212 6	7E 30 30 32 31 32 20 36 0D		Magenta
~XX213 n	7E 30 30 32 31 31 20 a 0D		X-offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX214 n	7E 30 30 32 31 31 20 a 0D		Y-offset n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX215 1	7E 30 30 32 31 35 20 31 0D		Reset
~XX24 n	7E 30 30 32 34 20 a 0D	RGB Gain/Bias	Red Gain n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX25 n	7E 30 30 32 35 20 a 0D		Green Gain n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX26 n	7E 30 30 32 36 20 a 0D		Blue Gain n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX27 n	7E 30 30 32 37 20 a 0D		Red Bias n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX28 n	7E 30 30 32 38 20 a 0D		Green Bias n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX29 n	7E 30 30 32 39 20 a 0D		Blue Bias n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX33 1	7E 30 30 33 33 20 31 0D		Reset
~XX37 1	7E 30 30 33 37 20 31 0D	Color Space	Auto
~XX37 2	7E 30 30 33 37 20 32 0D		RGB\ RGB(0-255)

付録

~XX37 3	7E 30 30 33 37 20 33 0D	Signal	YUV	n = -5 (a=2D 35) ~ 5 (a=35) By signal
~XX37 4	7E 30 30 33 37 20 34 0D		RGB(16 - 235)	
~XX73 n	7E 30 30 37 33 20 a 0D		Frequency	
~XX91 1	7E 30 30 39 31 20 31 0D		Automatic On	
~XX91 0	7E 30 30 39 31 20 30 0D		Off	
~XX74 n	7E 30 30 37 34 20 a 0D		Phase	n = 0 (a=30) ~ 31 (a=33 31) By signal
~XX75 n	7E 30 30 37 35 20 a 0D	Color (Saturation)	H. Position	n = -5 (a=2D 35) ~ 5 (a=35) By timing
~XX76 n	7E 30 30 37 36 20 a 0D		V. Position	n = -5 (a=2D 35) ~ 5 (a=35) By timing
~XX45 n	7E 30 30 34 34 20 a 0D	Tint		n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30)
~XX44 n	7E 30 30 34 35 20 a 0D			n = -50 (a=2D 35 30) ~ 50 (a=35 30))
~XX60 1	7E 30 30 36 30 20 31 0D	Format	4:3	
~XX60 2	7E 30 30 36 30 20 32 0D		16:9	
~XX60 5	7E 30 30 36 30 20 35 0D		LBX	
~XX60 6	7E 30 30 36 30 20 36 0D		Native	
~XX60 7	7E 30 30 36 30 20 37 0D		Auto	
~XX60 9	7E 30 30 36 30 20 39 0D		Superwide	
~XX61 n	7E 30 30 36 31 20 a 0D	Edge mask	n = 0 (a=30) ~ 10 (a=31 30)	
~XX62 n	7E 30 30 36 32 20 a 0D	Zoom	n = -5 (a=2D 35) ~ 25 (a=32 35)	
~XX63 n	7E 30 30 36 33 20 a 0D	H Image Shift	n = -100 (a=2D 31 30 30) ~ 100 (a=31 30 30)	
~XX64 n	7E 30 30 36 34 20 a 0D	V Image Shift	n = -100 (a=2D 31 30 30) ~ 100 (a=31 30 30)	
~XX66 n	7E 30 30 36 36 20 a 0D	V Keystone	n = -40 (a=2D 34 30) ~ 40 (a=34 30)	
~XX69 1	7E 30 30 36 39 20 31 0D	Auto Keystone	On	
~XX69 0	7E 30 30 36 39 20 30 0D	Auto Keystone	Off	
~XX230 0	7E 30 30 32 33 30 20 30 0D	3D Mode	Off (0/2 for backward compatible)	
~XX230 1	7E 30 30 32 33 30 20 31 0D	3D Mode	DLP-Link	
~XX230 3	7E 30 30 32 33 30 20 33 0D	3D Mode	VESA 3D	
~XX400 0	7E 30 30 34 30 30 20 30 0D	3D→2D	3D	
~XX400 1	7E 30 30 34 30 30 20 31 0D	3D Format	L	
~XX400 2	7E 30 30 34 30 30 20 32 0D		R	
~XX405 0	7E 30 30 34 30 35 20 30 0D		Auto	
~XX405 1	7E 30 30 34 30 35 20 31 0D		SBS	
~XX405 2	7E 30 30 34 30 35 20 32 0D		Top and Bottom	
~XX405 3	7E 30 30 34 30 35 20 33 0D	3D Sync Invert	Frame sequential	
~XX231 0	7E 30 30 32 33 31 20 30 0D		On	
~XX231 1	7E 30 30 32 33 31 20 31 0D		Off	
~XX70 1	7E 30 30 37 30 20 31 0D	Language	English	
~XX70 2	7E 30 30 37 30 20 32 0D		German	
~XX70 3	7E 30 30 37 30 20 33 0D		French	
~XX70 4	7E 30 30 37 30 20 34 0D		Italian	
~XX70 5	7E 30 30 37 30 20 35 0D		Spanish	
~XX70 6	7E 30 30 37 30 20 36 0D		Portuguese	
~XX70 7	7E 30 30 37 30 20 37 0D		Polish	
~XX70 8	7E 30 30 37 30 20 38 0D		Dutch	
~XX70 9	7E 30 30 37 30 20 39 0D		Swedish	
~XX70 10	7E 30 30 37 30 20 31 30 0D		Norwegian/ Danish	
~XX70 11	7E 30 30 37 30 20 31 31 0D		Finnish	
~XX70 12	7E 30 30 37 30 20 31 32 0D		Greek	
~XX70 13	7E 30 30 37 30 20 31 33 0D		Traditional Chinese	
~XX70 14	7E 30 30 37 30 20 31 34 0D		Simplified Chinese	
~XX70 15	7E 30 30 37 30 20 31 35 0D		Japanese	
~XX70 16	7E 30 30 37 30 20 31 36 0D		Korean	
~XX70 17	7E 30 30 37 30 20 31 37 0D		Russian	
~XX70 18	7E 30 30 37 30 20 31 38 0D		Hungarian	
~XX70 19	7E 30 30 37 30 20 31 39 0D		Czechoslovak	
~XX70 20	7E 30 30 37 30 20 32 30 0D		Arabic	
~XX70 21	7E 30 30 37 30 20 32 31 0D		Thai	
~XX70 22	7E 30 30 37 30 20 32 32 0D		Turkish	
~XX70 23	7E 30 30 37 30 20 32 33 0D		Farsi	
~XX70 24	7E 30 30 37 30 20 32 33 0D		Danish	
~XX70 25	7E 30 30 37 30 20 32 33 0D		Vietnamese	
~XX70 26	7E 30 30 37 30 20 32 33 0D		Indonesian	
~XX70 27	7E 30 30 37 30 20 32 33 0D		Romanian	
~XX71 1	7E 30 30 37 31 20 31 0D	Projection	Front-Desktop	
~XX71 2	7E 30 30 37 31 20 32 0D		Rear-Desktop	
~XX71 3	7E 30 30 37 31 20 33 0D		Front-Ceiling	
~XX71 4	7E 30 30 37 31 20 34 0D		Rear-Ceiling	
~XX72 1	7E 30 30 37 32 20 31 0D	Menu Location	Top Left	
~XX72 2	7E 30 30 37 32 20 32 0D		Top Right	
~XX72 3	7E 30 30 37 32 20 33 0D		Centre	
~XX72 4	7E 30 30 37 32 20 34 0D		Bottom Left	
~XX72 5	7E 30 30 37 32 20 35 0D		Bottom Right	

~XX79 n	7E 30 30 37 39 20 a 0D	Projector ID	n = 00 (a=30 30) ~ 99 (a=39 39)	
~XX80 1	7E 30 30 38 30 20 31 0D	Mute	On	
~XX80 0	7E 30 30 38 30 20 30 0D		Off (0/2 for backward compatible)	
~XX310 0	7E 30 33 31 30 20 30 0D	Internal Speaker	Off	
~XX310 1	7E 30 33 31 30 20 31 0D		On	
~XX81 n	7E 30 30 38 31 20 a 0D	Volume(Audio)	n = 0 (a=30) ~ 10 (a=31 30)	
~XX93 n	7E 30 30 39 33 20 a 0D	Volume(Mic)	n = 0 (a=30) ~ 10 (a=31 30)	
~XX89 0	7E 30 30 38 39 20 30 0D	Audio Input	Default	
~XX89 1	7E 30 30 38 39 20 31 0D		Audio1	
~XX89 3	7E 30 30 38 39 20 33 0D		Audio2	
~XX82 1	7E 30 30 38 32 20 31 0D	Logo	Default	
~XX82 2	7E 30 30 38 32 20 32 0D		User	
~XX82 3	7E 30 30 38 32 20 33 0D		Neutral	
~XX83 1	7E 30 30 38 33 20 31 0D	Logo Capture		
~XX88 0	7E 30 30 38 38 20 30 0D	Closed Captioning	Off	
~XX88 1	7E 30 30 38 38 20 31 0D		cc1	
~XX88 2	7E 30 30 38 38 20 32 0D		cc2	
~XX100 1	7E 30 30 31 30 30 20 31 0D	Source Lock	On	
~XX100 0	7E 30 30 31 30 30 20 30 0D		Off (0/2 for backward compatible)	
~XX101 1	7E 30 30 31 30 31 20 31 0D	High Altitude	On	
~XX101 0	7E 30 30 31 30 31 20 30 0D		Off (0/2 for backward compatible)	
~XX102 1	7E 30 30 31 30 32 20 31 0D	Information Hide	On	
~XX102 0	7E 30 30 31 30 32 20 30 0D		Off (0/2 for backward compatible)	
~XX103 1	7E 30 30 31 30 33 20 31 0D	Keypad Lock	On	
~XX103 0	7E 30 30 31 30 33 20 30 0D		Off (0/2 for backward compatible)	
~XX195 0	7E 30 30 31 39 35 20 30 0D	Test Pattern	None	
~XX195 1	7E 30 30 31 39 35 20 31 0D		Grid	
~XX195 2	7E 30 30 31 39 35 20 32 0D		White Pattern	
~XX192 0	7E 30 30 31 39 32 20 30 0D	12V Trigger	Off	
~XX192 1	7E 30 30 31 39 32 20 31 0D		On	
~XX192 3	7E 30 30 31 39 32 20 33 0D		Auto 3D	
~XX11 0	7E 30 30 31 31 20 30 0D	IR Function	Off	
~XX11 1	7E 30 30 31 31 20 31 0D		On	
~XX104 1	7E 30 30 31 30 34 20 31 0D	Background Color	Blue	
~XX104 2	7E 30 30 31 30 34 20 32 0D		Black	
~XX104 3	7E 30 30 31 30 34 20 33 0D		Red	
~XX104 4	7E 30 30 31 30 34 20 34 0D		Green	
~XX104 5	7E 30 30 31 30 34 20 35 0D		White	
~XX105 1	7E 30 30 31 30 35 20 31 0D	Advanced	Direct Power On	On
~XX105 0	7E 30 30 31 30 35 20 30 0D		Signal Power On	Off (0/2 for backward compatible)
~XX113 0	7E 30 30 31 31 33 20 30 0D			Off
~XX113 1	7E 30 30 31 31 33 20 31 0D			On
~XX106 n	7E 30 30 31 30 36 20 a 0D		Auto Power Off (min)	n = 0 (a=30) ~ 180 (a=31 38 30) (5 minutes for each step).
~XX107 n	7E 30 30 31 30 37 20 a 0D		Sleep Timer (min)	n = 0 (a=30) ~ 990 (a=39 39 30) (30 minutes for each step).
~XX115 1	7E 30 30 31 31 35 20 31 0D		Quick Resume	On
~XX115 0	7E 30 30 31 31 35 20 30 0D			Off (0/2 for backward compatible)
~XX114 1	7E 30 30 31 31 34 20 31 0D		Power Mode(Standby)	Eco.(≤0.5W)
~XX114 0	7E 30 30 31 31 34 20 30 0D			Active (0/2 for backward compatible)
~XX109 1	7E 30 30 31 30 39 20 31 0D		Lamp Reminder	On
~XX109 0	7E 30 30 31 30 39 20 30 0D			Off (0/2 for backward compatible)
~XX110 1	7E 30 30 31 31 30 20 31 0D		Lamp Mode	Bright
~XX110 2	7E 30 30 31 31 30 20 32 0D			Eco
~XX111 1	7E 30 30 31 31 31 20 31 0D		Lamp Reset	Yes
~XX111 0	7E 30 30 31 31 31 20 30 0D			No (0/2 for backward compatible)
~XX320 1	7E 30 30 33 32 30 20 31 0D		Optional Filter Installed	Yes
~XX320 0	7E 30 30 33 32 30 20 30 0D			No (0/2 for backward compatible)
~XX322 0	7E 30 30 33 32 32 20 30 0D		Filter Reminder	Off
~XX322 1	7E 30 30 33 32 32 20 31 0D			300 hr
~XX322 2	7E 30 30 33 32 32 20 32 0D			500 hr
~XX322 3	7E 30 30 33 32 32 20 33 0D			800 hr
~XX322 4	7E 30 30 33 32 32 20 34 0D			1000 hr
~XX323 1	7E 30 30 33 32 33 20 31 0D		Filter Reset	Yes
~XX323 0	7E 30 30 33 32 33 20 30 0D			No(0/2 for backward compatible)
~XX112 1	7E 30 30 31 31 32 20 31 0D	Reset	Yes	
~XX99 1	7E 30 30 39 39 20 31 0D	RS232 Alert Reset	Reset System Alert	
~XX210 n	7E 30 30 32 30 30 20 n 0D	Display message on the OSD		n: 1-30 characters

付録

SEND to emulate Remote

```

~XX140 10 7E 30 30 31 34 30 20 31 30 0D
~XX140 11 7E 30 30 31 34 30 20 31 31 0D
~XX140 12 7E 30 30 31 34 30 20 31 32 0D
~XX140 13 7E 30 30 31 34 30 20 31 33 0D
~XX140 14 7E 30 30 31 34 30 20 31 34 0D
~XX140 15 7E 30 30 31 34 30 20 31 35 0D
~XX140 16 7E 30 30 31 34 30 20 31 36 0D
~XX140 19 7E 30 30 31 34 30 20 31 39 0D
~XX140 20 7E 30 30 31 34 30 20 32 30 0D
~XX140 21 7E 30 30 31 34 30 20 32 31 0D
~XX140 28 7E 30 30 31 34 30 20 32 38 0D
~XX140 47 7E 30 30 31 34 30 20 34 37 0D

```

```

Up
Left
Enter (for projection MENU)
Right
Down
Keystone +
Keystone -
Brightness
Menu
Zoom
Contrast
Source

```

SEND from projector automatically

232 ASCII Code	HEX Code	Function	Projector Return	Description
when Standby/Warming/Cooling/Out of Range/Lamp fail/Fan Lock/Over Temperature/Lamp Hours Running Out/Cover Open				
			INFOn	n : 0/1/2/3/4/6/7/8/ = Standby/Warming/Cooling/Out of Range /Lamp fail/Fan Lock/Over Temperature/ Lamp Hours Running Out/Cover Open

READ from projector

232 ASCII Code	HEX Code	Function	Projector Return	Description
~XX121 1	7E 30 30 31 32 31 20 31 0D	Input Source Commands	OKn	n : 0/2/5/7/8 = None/VGA/Video/HDMI1/HDMI2
~XX122 1	7E 30 30 31 32 32 20 31 0D	Software Version	OKdddd	dddd: FW version
~XX123 1	7E 30 30 31 32 33 20 31 0D	Display Mode	Oka	a = 0 None a = 2 Bright a = 4 Reference a = 6 User a = 9 3D a = 10 Game a = 13 Cinema a = 14 Vivid a = 15 ISF Day a = 16 ISF Night*
~XX124 1	7E 30 30 31 32 34 20 31 0D	Power State	OKn	n : 0/1 = Off/On
~XX125 1	7E 30 30 31 32 35 20 31 0D	Brightness	OKn	
~XX126 1	7E 30 30 31 32 36 20 31 0D	Contrast	OKn	
~XX127 1	7E 30 30 31 32 37 20 31 0D	Format	OKn	n : 0/1/2/3/4/5 = 4:3/16:9/LBX/Native/AUTO/Superwide
~XX128 1	7E 30 30 31 32 38 20 31 0D	Color Temperature	OKn	n : 0/1/2/3/4/5/ = D50/D65/D75/D83/D93/Native
~XX129 1	7E 30 30 31 32 39 20 31 0D	Projection Mode	OKn	n : 0/1/2/3 = Front-Desktop/ Rear-Desktop/ Front-Ceiling/ Rear-Ceiling
~XX150 1	7E 30 30 31 35 30 20 31 0D	Information	OKabbbbccdddee	a : 0/1 = Off/On bbbb: LampHour cc: source 00/02/05/07/08 = None/VGA/Video/ HDMI1/HDMI2/ dddd: FW version ee=display mode ee = 0 None ee = 2 Bright ee = 4 Reference ee = 5 User ee = 9 3D ee = 10 Game ee = 13 Cinema ee = 14 Vivid ee = 15 ISF Day ee = 16 ISF Night*
~XX151 1	7E 30 30 31 35 31 20 31 0D	Model name	OKn	n=4 1080p
~XX108 1	7E 30 30 31 30 38 20 31 0D	Lamp Hours	OKbbbb	bbbb: LampHour
~XX108 2	7E 30 30 31 30 38 20 31 0D	Cumulative Lamp Hours	OKbbbbbb	bbbbbb: (5 digits) Total Lamp Hours
~XX321 1	7E 30 30 33 32 31 20 31 0D	Filter Usage Hours	OKbbbb	bbbb: Filter Usage Hours
~XX351 0	7E 30 30 33 35 31 20 30 0D	Fan1 speed(blower)	Oka	a=0000~9999
~XX352 1	7E 30 30 33 35 32 20 31 0D	System temperature	Oka	a=000~999
~XX353 1	7E 30 30 33 35 33 20 31 0D	Serial number	Okaaaaaaaaaaaaaaaa	a=serial number string
~XX354 1	7E 30 30 33 35 34 20 31 0D	Closed Captioning	Oka	a : 0/1/2 = off/cc1/cc2
~XX355 1	7E 30 30 33 35 35 20 31 0D	AV Mute	Oka	a : 0/1 = Off/On
~XX356 1	7E 30 30 33 35 36 20 31 0D	Mute	Oka	a : 0/1 = Off/On
~XX358 1	7E 30 30 33 35 38 20 31 0D	Current lamp watt	Okaaaa	a : 0000~9999

商標

- ▶ DLPは、テキサスインスツルメンツ社の商標です。
- ▶ IBMは、International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ▶ Macintosh、Mac OS X、iMac、およびPowerBookは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc. の商標です。
- ▶ Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer およびPowerPointは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ▶ HDMI、HDMIロゴ、High-Definition Multimedia Interface. は、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- ▶ 記載されているその他商品名、社名はそれぞれ各社の商標、または登録商標です。

付録

天吊金具への取り付け方

天吊金具を使用する場合、プロジェクターを取り付けるために使用されるねじが次の仕様を満たしていることを確認してください。

- ▶ ネジの種類: M4
- ▶ 最大ネジ長: 11mm
- ▶ 最小ネジ長: 9mm

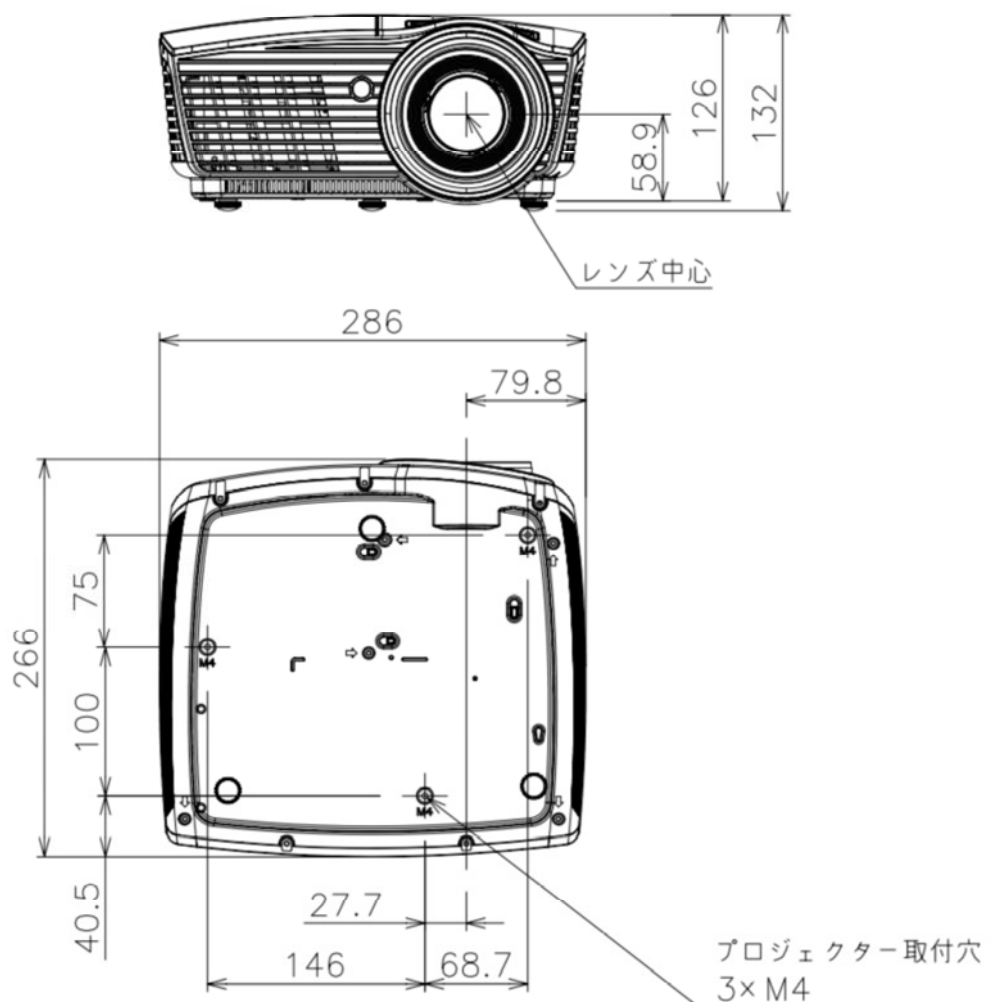


プロジェクターを正しく取り付けしていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。



警告:

1. 必ずネジのサイズが正しいことをご確認ください。ねじのサイズは金具ごとに異なります。プレートの厚みによって異なります。
2. プロジェクターの底部と天井の間には、少なくとも 10cm の隙間が開くようにします。
3. プロジェクターは、熱源の近くに設置しないで下さい。
4. 本体破損の原因となりますので、ネジの締付けは $0.78\text{N}\cdot\text{m}$ 以上の締付けトルクで行わないでください。
また、電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。



コンタクトセンター

サービスやサポートにつきましては、コンタクトセンターまでご連絡ください。

アメリカ

3178 Laurelview Ct.,
Fremont, CA 94538, USA
www.optomausa.com

電話：888-289-6786
Fax：510-897-8601
電子メール：services@optoma.com

カナダ

3178 Laurelview Ct.,
Fremont, CA 94538, USA
www.optoma.ca

電話：888-289-6786
Fax：510-897-8601
電子メール：services@optoma.com

南米

3178 Laurelview Ct.
Fremont, CA 94538, USA
www.optoma.com.br

電話：888-289-6786
Fax：510-897-8601
www.optoma.com.mx

ヨーロッパ

42 Caxton Way, The Watford Business Park
Watford, Hertfordshire,
WD18 8QZ, UK
www.optoma.eu
カスタマーサービス 電話：
+44 (0)1923 691865

電話：+44 (0) 1923 691 800
Fax：+44 (0) 1923 691 888
電子メール：
service@tsc-europe.com

ベネルクス

Randstad 22-123
1316 BW Almere
The Netherlands
www.optoma.nl

電話：+31 (0) 36 820 0252
Fax：+31 (0) 36 548 9052

フランス

Bâtiment E
81-83 avenue Edouard Vaillant
92100 Boulogne Billancourt, France

電話：+33 1 41 46 12 20
Fax：+33 1 41 46 94 35
電子メール：savoptoma@optoma.fr

スペイン

C/ José Hierro,36 Of. 1C
28522 Rivas VaciaMadrid,
Spain

電話：+34 91 499 06 06
Fax：+34 91 670 08 32

付録

ドイツ	
Wiesenstrasse 21 W D40549 Düsseldorf, Germany	電話：+49 (0) 211 506 6670 FAX：+49 (0) 211 506 66799 電子メール： info@optoma.de
スキャンディナヴィア	
Lerpeveien 25 3040 Drammen Norway	電話：+47 32 98 89 90 FAX：+47 32 98 89 99 電子メール： info@optoma.no
PO.BOX 9515 3038 Drammen Norway	
台湾	
231, 新北市新店區北新路3段213號 12樓	
電話：+886-2-8911-8600 服務處： services@optoma.com.tw www.optoma.com.tw	傳真：+886-2-8911-6550 www.optoma.com.tw asia.optoma.com
香港	
Unit A, 27/F Dragon Centre, 79 Wing Hong Street, Cheung Sha Wan Kowloon, Hong Kong	
電話：+852-2396-8968 www.optoma.com.hk	FAX：+852-2370-1222
中国	
5F, No. 1205, Kaixuan Rd., Changning District Shanghai, 200052, China	電話：+86-21-62947376 FAX：+86-21-62947375 www.optoma.com.cn
日本	
東京都足立区綾瀬 3-25-18 株式会社オーエス	コンタクトセンター：0120-380-495 電子メール： info@os-worldwide.com https://www.os-worldwide.com/
東京都足立区綾瀬 3-25-18 株式会社オーエス プラスe	コンタクトセンター：0120-212-750 電子メール： e.info@os-worldwide.com https://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/
韓国	
WOOMI TECH.CO.,LTD. 4F, Minu Bldg.33-14, Kangnam-Ku, seoul,135-815, KOREA	電話：+82+2+34430004 FAX：+82+2+34430005

規制と安全通知

この付録では、お使いのプロジェクターの一般的通知を一覧表示しています。

FCC 通知

この機器は、FCC 規則の Part 15 / RSS-210 に基づいて試験が実施され、デジタル デバイス クラス B の限度値に適合していることが確認されています。これらの限度値は、住宅地でこれらの機器が利用される際に、有害な電波干渉に対して適切な保護を提供することを目的に、設定されています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用および放射するため、取扱説明書に従わずに設置および使用した場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす恐れがあります。

しかしながら、一定の設置に対して、電波干渉は必ず発生しないという保証はありません。この機器が実際にラジオやテレビの受信障害を引き起こす場合（機器の電源をオンやオフに切り替えることで確認できます）は、以下のいずれかの方法を1つまたは1つ以上お試しください、電波干渉を改善されることをお勧めします：

- 受信アンテナの向きを変えたり、設置場所を変えてみる。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

通知: シールドされたケーブル

他のコンピュータ装置へのすべての接続には、FCC 規制に準拠するためにシールドされたケーブルを使用する必要があります

注意

FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造がメーカーに無断で行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

付録

操作条件

本製品は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます:

1. 電波障害を起こさないこと
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

通知: カナダのユーザー

このクラス B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

EU 諸国に対する適合宣言

- EMC 指令 2004/108/EC (修正案を含む)
- 低電圧指令 2006/95/EC
- R & TTE 指令 1999/5/EC
(製品に赤外線機能が付いている場合)
- RoHS 指令 2011/65
- エネルギー関連製品 (ErP) 指令 2009/125/EC

廃棄に関する指示



この電子デバイスを処分するとき、ごみ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え地球環境を最大限に保護するため、本製品をリサイクルしてください。

保 証 書

1. 保証期間内であっても次の場合は有償修理となります。
 - (1) この保証書のご提示がない場合。
 - (2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
 - (3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
 - (5) 火災や天災等による故障および損傷。
 - (6) 消耗品および付属品の交換の場合。
2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し上げます。

■ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちに買い上げ取扱店にお申し出ください。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only Japan
3. ランプの保証期間は、購入、交換より6ヶ月使用あるいは1000時間の使用どちらか早く到達した時点までとなります。

※ 故障品の修理に要する当社までの運送費はお客様のご負担でお願いいたします。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

型 式			
シリアル番号			
ご 購 入 日	年 月 日	保証期間	1年間
販売店			